

# 2020 年定時社員総会（第 35 回）

- 第 1 号議案 2019 年度事業報告承認の件
- 第 2 号議案 個人会員の除名処分承認の件
- 第 3 号議案 2019 年度決算書・監査報告書承認の件
- 第 4 号議案 2020 年度事業計画書承認の件
- 第 5 号議案 2020 年度収支予算書承認の件
- 第 6 号議案 2020 年度理事，監事選任の件

2020 年 6 月 22 日（月）

一般社団法人 人工知能学会

The Japanese Society for Artificial Intelligence



〒 162-0821 東京都新宿区津久戸町 4-7

OS ビル 402 号室

URL: <https://www.ai-gakkai.or.jp/jsai/>

## 目 次

1	2019 年度事業報告書	1
2	処務の概要	20
3	個人会員の除名処分について	29
4	2019 年度決算報告書	30
5	監査報告書	45
6	2020 年度事業計画書	46
7	2020 年度収支予算書	58
8	2020 年度理事，監事の選任について	61

## 2019年度事業報告書

### I 事業の概況

一般社団法人人工知能学会は新定款第2章に定められた目的及び事業に従い、以下の事業を実施した。

#### 1. 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款4条1号）

第33回全国大会を、2019年6月4日(火)～7日(金)に新潟朱鷺メッセで開催した。一般発表の他に基調講演1件、招待講演2件、チュートリアル講演2件、公募企画セッション11件、学生企画セッション1件等を実施した。2018年度大会に引き続き大会スポンサーとなっていたいただいた賛助会員企業が発表できる場としてインダストリアルセッションの枠を設け、人工知能に関する技術紹介・ニーズ紹介について24件の発表があった。加えて、スポンサー企業によるナイトセッション1件、ランチョンセミナー6件を実施した。発表件数は744件（前年度は752件）、参加者数は2,905名（前年度は2,611名）であり、盛会であった。

第11回国際シンポジウムJSAI-isAI2019を11月10日(日)～12日(火)に4ワークショップ構成により慶応義塾大学日吉キャンパスで開催した。一般発表41件、招待講演7件、参加者数124名で、うち海外からの参加者は9カ国21名であった（isAI2018は、6ワークショップ、一般発表81件、招待講演8件、参加者数113名、海外参加者は17カ国42名）。

セミナーは、第77回セミナーとして「AI トップカンファレンス報告会」を実施した。公募した3名のレポーターをIJCAI2019に派遣し、それらのレポーターからの報告会という形式でのセミナーを大阪と東京の都合2回開催した。合計約114名が参加し好評であった。なお、4名のレポーターをNeurIPS2019に派遣し、第78回セミナーの「AI トップカンファレンス報告会」を企画したが、COVID-19のため報告会は不開催とした。また、AI ツール入門講座では、第14回AI ツール入門講座「Google Colaboratoryによるネットワーク分析入門講座」を東京で開催し、39名の参加があった。なお、第15回の「TETDM:テキストマイニングツール」についてはCOVID-19のため不開催とした。

#### 2. 学会誌、論文誌その他の刊行物の発行（定款4条2号）

学会誌「人工知能」を隔月に発行した。「人工知能」は長期的な企画と周到な準備のもとにホットなテーマの特集、解説、連載記事や新たな企画で内容の充実を図った。一方、人工知能学会論文誌は、(独)科学技術振興機構のJ-Stageを利用したオンラインジャーナルで随時発行した。

#### 3. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款4条3号）

人工知能分野の研究活性化を目的として、優秀な論文や研究会・全国大会における発表を選定するとともに、会誌やホームページを通じて情報発信を行った。また、功労賞2名、現場イノベーション賞3件、論文賞1件、研究会優秀賞15件、大会優秀賞26件、大会学生奨励賞9件を選定した。

#### 4. 研究及び調査（定款4条4号）

24研究会の各々が単独、他学会との連携、あるいは合同研究会で年間2～4回の研究会を開催したほか、一部の研究会は全国大会でオーガナイズドセッションを実施した。研究会開催総数は62回（昨年度61回）、COVID-19の影響により3月開催予定の複数研究会が不実施となった結果、一般発表の論文数は496件（同530件）であった。合同研究会2019を2019年11月22日(金)～23日(土)に慶応義塾大学矢上キャンパスで開催した。プレナリーとして招待講演1件、AI ELSI 賞表彰式ならびに招待講演を、また、並列セッションとしてIJCAI2020に向けた論文の書き方セミナーを実施した。参加17研究会、研究会発表116件（一般発表）、15件（研究会招待講演等）、参加者742名（昨年801名）、企業スポンサー14社（うち展示10社）と、終日雨の降る肌寒い天候であったにもまらずの参加者数であった。

#### 5. 国内外の関連学術団体との連絡及び協力（定款4条5号）

国内外の人工知能関連団体のイベントに対して、共催1件、協賛79件、後援19件を行い、人工知能分野の研究の活性化に努めた。

#### 6. 年度末の会員数は、正会員4,803名（前年度227名増）、学生会員741名（同17名増）、賛助会員289社（同40社増）、特殊購読会員67社（同5社増）であり、個人会員数の増加度合いは減少しつつあるものの過去最高となった。また、長年本会活動に貢献されてきた会員への感謝と、学会活動への参加継続のために新設した永年会員制度に基づき、5名の会員を永年会員として認定し、その方々のお名前を2020年3月号会誌会告に掲載した。

処務の概要は20ページ以降に、役員などに関する事項、職員に関する事項、会議などに関する事項、許可・認可などに関する事項、契約に関する事項、寄付金に関する事項、主務官庁からの連絡事項の順にまとめた。

## (1) 学術集会, 学術講演会, 講習会等の開催 (定款 4 条 1 号)

### ① 第 33 回全国大会 JSAI2019

- ・日 時 : 2019 年 6 月 4 日(火)~7 日(金)
- ・場 所 : 新潟県新潟市 朱鷺メッセ (新潟コンベンションセンター)
- ・組 織 : 大会委員長 津本 周作 (島根大学)  
大会副委員長 (プログラム委員長) 大澤 幸生 (東京大学)  
大会副委員長 (実行委員長) 越仲 孝文 (NEC)  
プログラム副委員長 片上 大輔 (東京工芸大学)  
実行副委員長 木村 昭悟 (NTT)  
現地実行委員長 山崎 達也 (新潟大学)  
委員 : 中野 敬介, 阿部 貴志, 今村 孝, 元木 達也, 東山 翔平, 伊藤 雅弘, 大谷 雅之, 米納 弘渡, 角森 唯子, 岡嶋 穰, 梶野 洸, 宮口 航平, 吉川 友也, 小宮山 純平, 大岩 秀和, 岩山 幸治, 寺岡 丈博, 長谷川 忍, 佐々木 耀一, 田和辻 可昌, 市川 淳, 水本 智也, 内田 ゆず, 辻 順平, 梶原 智之, 成松 宏美, 林田 尚子, 西原 陽子, 廣川 暢一, 佐藤 佳州, 貞光 九月, 倉山 めぐみ, 杉浦 純, 渡邊 陽太郎, 平 博順, 古崎 晃司, 小山 聡, 高間 康史, 下川原 英理, 伊藤 孝行, 阿部 明典, 矢田 勝俊, 森 純一郎, 松村 真宏, 安達 久博, 早矢仕 晃章, 吉添 衛, 油谷 知岐
- ・基調講演 : 「社会を変革する人工知能の広がり」とチャレンジ」  
浦本 直彦 (本会会長/三菱ケミカルホールディングス)
- ・招待講演 : 「『人工知能』をどのように読み解くか」  
丸山 宏 (Preferred Networks, Inc.)
- ・招待講演 : 「Explain Yourself – A Semantic Stack for Artificial Intelligence」  
Randy Goebel (The University of Alberta)
- ・チュートリアル : 「オントロジー工学に基づくセマンティック技術」  
古崎 晃司 氏 (大阪電気通信大学)
- ・チュートリアル : 「学術研究成果のビジネス化」  
長谷川 修 (SOINN 株式会社)
- ・公募企画 : (一般公開) AI 研究に自由はあるか? ~AI 倫理をめぐる世界の動向を踏まえた第一歩とは?~
- ・公募企画 : (一般公開) 22 世紀チャレンジ~これまでの近未来チャレンジとこれから~
- ・公募企画 : 食と AI -AI で切り開く未来社会-
- ・公募企画 : 未来社会の知能・虚構・リアリティ
- ・公募企画 : 機械学習における説明可能性・公平性・安全性への工学的取り組み
- ・公募企画 : 物理学との対話 2 - 科学と AI の接点-
- ・公募企画 : Future Prototyping Methodology - Well-being を目指す未来価値共創
- ・公募企画 : 役に立つ人の心の過程のモデリング
- ・公募企画 : 人工知能国際標準化への誘い
- ・公募企画 : AI マップタスクフォースの活動—AI 初学者・異分野研究者のための AI 研究の俯瞰—
- ・公募企画 : ヒューマンインタラクション技術による自立共生支援 AI の研究開発と社会実装に向けて
- ・公募企画 : NEDO 次世代人工知能中核技術 ~人を見守り協働する人工知能の実現に向けて~
- ・学生企画 : 「AI 研究者は今, 哲学者たり得ているか?」  
「AI と哲学? AI の哲学? 哲学の AI?」 堀 浩一 (東京大学)  
「産業における人工知能の実用的発展と、人工知能を用いた商品価値生成」  
三宅 陽一郎 (株式会社スクウェア・エニックス)
- ・発表件数合計 (採択件数) 748 件
  - 国際セッション 78 件
  - 一般セッション 381 件

オーガナイズドセッション	191件 (うち招待講演は13件)
近未来チャレンジセッション	5件
インタラクティブセッション	93件

- ・スポンサー：90社 (プラチナ45社, ゴールド34社, シルバー7社), メディア協賛4社
- ・企業展示 79件 (他展示4件)
- ・インダストリアルセッション 32件 (5セッション)
- ・ナイトセッション 1件
- ・ランチョンセミナー 8件

・参加者 (本人不参加による代理発表等のため, 発表参加者の数と発表の件数とは一致しない)

参加者	会員 (1,341名)			非会員 (1,354名)		合計
	一般	学生	賛助会員	一般	学生	
発表参加者	220名	154名	—	139名	246名	759名
聴講参加者	597名	30名	340名	828名	141名	1,936名
招待者 (基調講演・招待講演・チュートリアル・企画セッション・交流会等)						24名
スポンサー聴講招待者						169名
取材						11名
一般公開企画限定参加者						6名
合計						2,905名

## ② 第11回国際シンポジウム (JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2019)

- ・日 時：2019年11月10日(日)～12日(火)
- ・場 所：慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎
- ・組 織：企画 (国際化) 委員会：坂本 真樹 委員長 (電気通信大学), 岡崎 直観 副委員長 (東京工業大学)
- ・構 成：4 ワークショップ構成

### WS1: JURISIN (Juris-informatics) 2019

Expected number of papers: 20

Expected number of attendees: 70

### WS2: AI-Biz2019

Expected number of papers: 10

Expected number of attendees: 30

### WS3: LENLS16

Expected number of papers: 25

Expected number of attendees: 60

### WS4: Kansei and artificial intelligence

Expected number of papers: 10

Expected number of attendees: 20

### ・参加者概要

	WS1	WS2	WS3	WS4	
発表数	41+7件	11+2	6+2	21+3	3+0
参加者数	113名	39	17	52	5

発表者：一般発表数+招待講演数, 参加者数：参加登録時の情報

国別参加者	一般	招待講演者
Australia	2	1
China	3	0
Finland	1	0
Germany	3	1
Korea	1	1
Netherlands	0	1
New Zealand	1	0
Taiwan	5	0
USA	0	1
Japan	97	2
総計	113	7

③ セミナーなどの開催：企画委員会セミナー担当

企画（セミナー）委員会：堤 富士雄 委員長（電力中央研究所），戸上 真人 副委員長（LINE）  
 委員：山根 昇平（富士通研究所），宮村 祐一（有限責任監査法人トーマツ），榊 剛史（ホットリンク），  
 古崎 晃司（大阪電気通信大学），砂山 渡（滋賀県立大学），Shao Yang（日立製作所），是枝 祐  
 太（日立製作所），戸田 貴久（電気通信大学），尾形 哲也（早稲田大学），岡本 洋（東京大学），  
 柴田 博仁（富士ゼロックス），三浦 輝久（電力中央研究所）

(1) セミナー

第77回セミナーでは、公募した3名のレポーターをIJSAI2019に派遣し、各レポーターがIJCAI2019にお  
 ける注目研究などの動向を報告した。

回	開催日	テーマ	場 所	講演数	参加者
77	2019/11/5	「AIトレンド・トップカンファレンス 報告会：世界最先端のAI研究開発動向 が1日でわかる！」（IJCAI2019）	阪大	3	17
77	2019/11/8	「AIトレンド・トップカンファレンス 報告会：世界最先端のAI研究開発動向 が1日でわかる！」（IJCAI2019）	早大	3	97
—	2019/11/23	「IJCAI2020に向けた論文書き方セミ ナー」	慶大	3	150～ 200名
78	2020/3/13 中止	「AIトレンド・トップカンファレンス 報告会（NeurIPS 2019）」	阪大	—	—
78	2020/3/14 中止	「AIトレンド・トップカンファレンス 報告会（NeurIPS 2019）」	日立馬場記 念ホール	—	—

(2) AI ツール入門講座

回	開催日	テーマ	場 所	講演数	参加者
14	2019/5/23	「Google Colaboratoryによるネ ットワーク分析入門講座」	東工大	1	39
15	2019/3/11 中止	「TETDM:テキストマイニングツ ール」	早大	—	—

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款4条2号）

① 人工知能学会誌：編集委員会

編集委員会：市瀬 龍太郎（国立情報学研究所），副編集委員長：清田 陽司（LIFULL）  
 シニア委員：相澤 彰子（国立情報学研究所），和泉 潔（東京大学），大原 剛三（青山学院大学）

小野田 崇 (青山学院大学), 折原 良平 (東芝), 來村 徳信 (立命館大学),  
平 博順 (大阪工業大学), 大澤 博隆 (筑波大学), 鳥海 不二夫 (東京大学)

正規委員: 坂本 真樹, 尾形 哲也, 川村 秀憲, 尾崎 知伸, 寺島 裕貴, 奥 健太, 鍛冶 伸裕, 三宅 陽一郎,  
高橋 恒一, 西村 悟史, 馬場 雪乃, 長谷川 忍, 渡邊 陽太郎, 古川 忠延, 臼井 翔平, 篠崎 隆  
志, 佐藤 敏紀, 込山 悠介, 北岡 伸也, 内田 祐介, 進藤 裕之, 岡田 将吾, 寺田 和憲, 芦川 将  
之, 折田 奈甫, 櫻井 翔, 吉川 友也, 岡 瑞起, 児玉 謙太郎, 山本 泰生, 高野 雅典, 田和辻 可  
昌, 江間 有沙, 櫻井 祐子

学生委員: 佐久間 洋司, 只木 琴音, 大澤 正彦, 加藤 慶彦, 西村 優佑, 園田 亜斗夢

発行年月日	概要
2019年5月1日 Vol. 34, No. 3 発行部数: 6,650 ページ数: 154	巻頭言「Win-Win-Win の産学連携による人材育成」, 特集「推薦システム」, 特集「マテリアルズインフォマティクス」, レクチャーシリーズ「人工知能の今」[第2回]「問題解決, 探索, 最適化の基礎と展開」, アーティクル「人工知能を体験する『デトロイト ビカム ヒューマン』」, 教養知識としてのAI [第1回]「AIって何?」, 研究会報告, 国際シンポジウム JSAI-isAI2018 開催報告, 私のブックマーク「認知バイアス・ヒューリスティック: 意思決定科学から見る人間らしさ」, グローバルアイ [第46回]「博士学生のカーネギーメロン大学滞在記」, 学生フォーラム [第97回]「福田敏男教授インタビュー: “社会に溶け込むロボットを目指して” ヒューマンネットワークで世界のトップへ」, 会議報告「AAAI2019」, 書評, アーティクル「表紙解説」
2019年7月1日 Vol. 34, No. 4 発行部数: 6,650 ページ数: 166	巻頭言「AIを社会に根付かせるために」, 特集「深層学習による言語生成」, 特集「スポーツ競技とAI」, レクチャーシリーズ「人工知能の今」[第3回]「知識表現 —オントロジー, 知識グラフ—」, 教養知識としてのAI [第2回]「AIマップβ」, 私のブックマーク「説明可能AI」, グローバルアイ [第47回]「チリ共和国サンティアゴでの在外研究の経験」, 学生フォーラム [第98回]「渡邊正峰先生インタビュー『意識をアップロードする』」, 書評, アーティクル「表紙解説」
2019年9月1日 Vol.34, No.5 発行部数: 6,650 ページ数:	巻頭言「研究会のすゝめ」, 特集「研究会紹介」, 特集「2018年度研究会優秀賞受賞論文紹介」, 小特集「AI トレンド・トップカンファレンス NeurIPS 2018, AAAI 2019 報告会」, 論文特集「知能創発とネットワーク」レクチャーシリーズ「人工知能の今 [第4回]」, アーティクル「深層学習と論理プログラミングの融合に関する最新の動向」, 「汎用性の獲得に向けた機械学習フレームワーク」, 私のブックマーク「言語処理分野における Adversarial Example」, グローバルアイ [第48回]「TA (Teaching Assistant)」, 学生フォーラム [第99回]「市瀬龍太郎先生インタビュー『好きこそもの上手なれ』」, 会議報告「AAMAS 2019」, 「NAACL-HLT 2019」, 書評, アーティクル「表紙解説」
2019年11月1日 Vol.34, No.6 発行部数: 6,650 ページ数: 212	巻頭言「2020年, 夏, 熊本」, 特集「人間と相互理解できる次世代人工知能技術: 第1部『基盤技術編』」, 特集「2019年度人工知能学会全国大会 (第33回)」, 論文アブストラクト (人工知能学会論文誌 Vol. 34 掲載論文), レクチャーシリーズ「人工知能の今 [第5回]」, 教養知識としてのAI [第3回]「ゲームとAI」, 私のブックマーク「医療情報処理—病院のカルテデータを中心に—」, 学生フォーラム [第100回]「連載第100回記念企画: 石黒浩先生インタビュー, 今井倫太先生インタビュー, 佐久間淳先生インタビュー, 服部宏充先生インタビュー, 松尾豊先生インタビュー, 山村雅幸先生インタビュー, 横井浩史先生インタビュー」, 会議報告「KDD 2019」, 書評, アーティクル「表紙解説」, 人工知能 Vol. 33 全目次
2020年1月1日 Vol.35, No.1 発行部数: 6,650 ページ数: 132	巻頭言「みんなのAI」, 特集「人間と相互理解できる次世代人工知能技術: 第2部『ロボット技術編』」, 特集「人工知能分野における博士論文—博士論文に見る研究テーマの動向—」, 論文特集「知的対話システム」, レクチャーシリーズ「人工知能の今 [第6回]」, 教養知識としてのAI [第4回]「研究開発をAIで加速: マテリアルズインフォマティクス」, グローバルアイ [第49回]「南カリフォルニア大学 ICT 研究所での研究とアメリカ生活」, 会議報告「AI ELSI 賞表彰式および招待講演」「IJCAI2019」「RecSys 2019」, 書評, アーティクル「表紙解説」
2020年3月1日 Vol.35, No.2	巻頭言「AIベンチャーを始めて実感したこと」, アーティクル「堂下修司先生を偲ぶ」, 特集「ものづくりのデジタル化とオントロジーの活用」, 特集「学習支援におけるモ

発行部数：6,650 ページ数：182	デリングの科学と工学」，アーティクル「AIUEO のはじまりからおわりまで」，レクチャーシリーズ「人工知能の今〔第7回〕」，教養知識としてのAI〔第5回〕「造船設計とAI」，JSAI-isAI2019 開催報告，合同研究会 2019 開催報告，私のブックマーク「語彙学習支援システム」，グローバルアイ〔第50回〕「背中を押してもらった博士学生のフランス短期留学」，学生フォーラム「連載100回記念企画（動画コンテンツ）」，会議報告「機械学習と公平性に関するシンポジウム開催報告」 「KICSS2019」，書評，アーティクル「表紙解説」
------------------------	---

- ② 人工知能学会論文誌：編集委員会（委員会の構成は学会誌の編集委員会と同じ）  
（独）科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行  
Vol.34：32 編（アブストラクトを人工知能学会誌 Vol.34, No6 に掲載）

- ・ Vol.34, No.1 原著論文：4 編
- ・ Vol.34, No.2 原著論文：7 編
- ・ Vol.34, No.3 原著論文：4 編
- ・ Vol.34, No.4 原著論文：4 編
- ・ Vol.34, No.5 原著論文：6 編，特集論文：4 編
- ・ Vol.34, No.6 原著論文：3 編

③ 学会編集本

書名（出版社）	発行日	編著者

**(3) 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款4条3号）**

① 研究業績の表彰

- (1) 2019 年度功労賞（第 35 回定時社員総会で表彰の予定：2020 年 6 月 22 日）

学会規程に基づき，正会員による候補者の推薦及び業績賞・功労賞選定委員会（委員長：津本周作副会長）の審査を経て，第 355 回理事会で下記の受賞者を選定した。

功労賞受賞者：神田智子（大阪工業大学），土方嘉徳（関西学院大学）

- (2) 2019 年度現場イノベーション賞（第 35 回定時社員総会で表彰の予定：2020 年 6 月 22 日）

学会規程に基づき，正会員による候補者の推薦及び業績賞・功労賞選定委員会（委員長：津本周作副会長）の審査を経て，第 355 回理事会で下記の金賞 1 件と銀賞 2 件を選定した。

金賞：「人物行動分析ソフトウェアを用いた安全行動サポートシステムの開発」

人物行動解析ソリューショングループ

石寺永記\*1，坂良太郎\*1，吉村恭介\*1，永瀬悟志\*1，橋本大\*1，神田正己\*1

大坪智\*2，宮川大輝\*2，金山将成\*3，杉岡真吾\*3

\*1: NEC ソリューションイノベータ(株)，\*2: 東レ(株)，\*3: JFE スチール(株)

銀賞：「マルチエージェントシミュレーションによるモビリティ技術とその社会実装」

(株)未来シェア

銀賞：「高度な言語処理エンジンによる金融文書解析業務の自動化」

金融知識の AI への融合チーム

柳井孝介\*1，佐藤美沙\*1，十河泰弘\*1，増山友基\*2，山脇功一\*3，渋谷淳\*3

\*1: 日立製作所 研究開発グループ，\*2 日立製作所 金融ビジネスユニット，\*3: QUICK ナレッジ開発本部

- (3) 2019 年度論文賞（第 35 回定時社員総会で表彰の予定：2020 年 6 月 22 日）



学会規程に基づき、論文誌 Vol.34, No.1~No.6 に発表された論文（投稿論文は一般 32 件，特集 4 件）を対象に、正会員による候補論文の推薦および論文賞選定委員会（委員長：市瀬 龍太郎 編集委員長）の審査を経て、第 355 回理事会で以下の論文を選定した。

- Vol.34, No.4, pp. B-J11\_1-9 「対照群付き高齢者コーパスの構築とそれを用いた認知症予備軍スクリーニング技術の開発」

柴田 大作, 伊藤 薫, 若宮 翔子, 荒牧 英治

(4) 2019 年度研究会優秀賞（第 34 回定時社員総会で表彰の予定：2020 年 6 月 22 日）

学会規程に基づき、2019 年度の研究会で発表された論文（323 件）を対象に、研究会優秀賞選定委員会（委員長：斎藤博昭研究運営委員長）による審査を経て、第 355 回理事会で以下の 15 件を選定した。

1. SIG-FPAI-B902-06, 「決定論的変分推論に基づくベイジアン CNN の検討」  
平山 侑樹・浅井 哲也（北海道大学），本村 真人（東京工業大学），高前田 伸也（東京大学）
2. SIG-KBS-B902-03, 「学習の安定化のために方策の埋め込みを利用する強化学習手法の検討」  
梅本 晴弥（青山学院大学），豊田 哲也（青山学院大学），大原 剛三（青山学院大学）
3. SIG-SLUD-088-06, 「二人の話者が一人の話者として対話することによる対話内容・満足度への影響」  
有本 庸浩・東中 竜一郎・田中 宏・川西 隆仁・杉山 弘晃・澤田 宏（NTT），石黒 浩（大阪大学）
4. SIG-SLUD-086-03, 「ヒューマンロボットインタラクションコーパスへの焦点アノテーションの基準と予備的分析」  
春日 悠生・井上 昂治・山本 賢太・高梨 克也・河原 達也（京都大学）
5. SIG-ALST-B901-03, 「空間表現を媒介とした言語・数式表現間の変換としての和差算数文章題の定式化と学習環境の設計」  
林 雄介・津高 七海・岩井 健吾・稲村 健太・服部 公祐・平嶋 宗（広島大学）
6. SIG-ALST-B903-17, 「Web 調べ学習スキル向上を目的としたマイクロワールドの構築」  
柏原 昭博・佐藤 禎紀・萩原 未来（電気通信大学），太田 光一・長谷川 忍（北陸先端科学技術大学院大学），鷹岡 亮（山口大学）
7. SIG-Challenge-055-02, 「生成モデルに基づく鳴き声を用いた鳥類に対するプレイバック実験の試行」  
炭谷 晋司・鈴木 麗璽（名古屋大学），松林 志保（大阪大学），有田 隆也（名古屋大学），中臺 一博（東京工業大学，HRI-JP），奥乃 博（早稲田大学）
8. SIG-LSE-B902-03, 「物語プロットからの歌舞伎の舞台上演構造の生成を目的とした『京鹿子娘道成寺』の分析」  
河合 珠空・小方 孝（岩手県立大学）
9. SIG-SKL-028-04, 「立位姿勢動揺の対人間協調ダイナミクス」  
井川 大樹（株式会社プラスアルファえん訪問看護リハビリステーション），三浦 哲都（早稲田大学），工藤 和俊（東京大学）
10. SIG-SAI-035-01, 「高頻度電力需要データを用いた製造業活動のナウキャストモデリングモデルの構築」  
水門 善之（東京大学，野村証券金融経済研究所），和泉 潔・坂地 泰紀・島田 尚・松島 裕康（東京大学）
11. SIG-KST-037-03, 「現場主体による目的指向構造化知識の手法と対話システムによる支援の検討」  
伊集院 幸輝・小早川 真衣子・西村 拓一（産業技術総合研究所）
12. SIG-BI-015-04, 「Graph Attention Networks を用いた CtoC サービスにおけるユーザ定着・離脱予測」  
工藤 航・鳥海不二夫（東京大学）
13. SIG-BI-015-09, 「特許分析を通じた企業価値算定手法の構築・特許文書ベクトルによる IPO 公開価格の評価」  
藤原 匠平・松本 裕介・菅 愛子・高橋 大志（慶應義塾大学）
14. SIG-AM-23-01, 「隠れた良作を推薦可能な Web 小説レコメンドシステムの提案」  
小坂 直輝・小林 哲則・林 良彦（早稲田大学）
15. SIG-AGI-013-07, 「ACT-R による内発的動機づけのモデル化」  
長島 一真・森田 純哉・竹内 勇剛（静岡大学）

- (5) 2019 年度全国大会優秀賞 (人工知能学会誌 Vol.34, No.6 で表彰, 2019 年 11 月 1 日発行)  
全国大会表彰規程および選定細則に基づき, 全国大会開催期間 2019 年 6 月 4 日~6 月 7 日までに新潟市朱鷺メッセで発表された発表を対象に, 2019 年度全国大会優秀賞選定委員会 (委員長: 大澤幸生プログラム委員長) により慎重かつ厳正に審議した. その結果, 一般セッション口頭発表に関しては選考対象発表 414 件に対し, 大会優秀賞 9 件, 学生奨励賞 9 件, インタラクティブ発表に関しては選考対象発表 93 件に対し, 大会優秀賞 4 件, オーガナイズドセッション口頭発表に関しては選考対象発表 187 件に対し, 大会優秀賞 9 件, 国際セッション発表に関しては選考対象発表 80 件に対し, 大会優秀賞 4 件を, それぞれ選定した.

[大会優秀賞 一般セッション口頭発表部門 9 件]

- ・ エントロピー正則された強化学習を用いた模倣学習, [1I3-J-2-03], 内部 英治
- ・ 人とロボットの対面相互作用におけるまばたき模倣と内受容感覚の影響, [2D1-J-11-03], 江谷 友梨, 長井 志江
- ・ SAT ソルバーを利用した施設配置のメカニズムデザイン, [2E1-J-1-03], 岡田 和夏, 東藤 大樹, 横尾 真
- ・ 知識と話題の埋め込み表現に基づく応答生成, [2L3-J-9-01], 曾 傑, 高瀬 裕, 中野 有紀子
- ・ Bayesian Knowledge Tracing の一般化としての隠れマルコフ IRT モデル, [1O3-J-12-01], 堤 瑛美子, 塩野谷 周平, 宇都 雅輝, 植野 真臣
- ・ テキスト情報と画像情報を組み合わせた論理推論システムの構築, [2L1-J-9-03], 鈴木 莉子, 吉川 将司, 谷中 瞳, 峯島 宏次, 戸次 大介
- ・ 複雑音と教師なし学習を用いたマウス大脳皮質聴覚野の領野分割, [1D4-J-1-03], 寺島 裕貴, 塚野 浩明, 古川 茂人
- ・ ランダムフォレストにおけるノード数と木数の関係, [3K3-J-2-02], 熊野 颯, 阿久津 達也
- ・ マルチラベル伝搬法を用いた二部ネットワークからのコミュニティ抽出, [4B2-J-3-02], 田口 響, 村田 剛志

[大会優秀賞 インタラクティブ発表部門 4 件]

- ・ 運用中の予測器を使って未知のクラスを分類する方法, [3Rin2-06], 坂井 智哉, 十河 泰弘
- ・ 対話システムにおける知識獲得質問のためのラベル文字列を用いた知識グラフ補完性能の向上, [3Rin2-28], 藤岡 勇真, 林 克彦, 中野 幹生, 駒谷 和範
- ・ 強化学習における報酬なしスキル獲得の階層化, [4Rin1-03], 皿海 孝典, 狩野 泉実, 國吉 康夫
- ・ 経済因果チェーン検索のシステム紹介と応用, [4Rin1-28], 和泉 潔, 坂地 泰紀

[大会優秀賞 オーガナイズドセッション口頭発表部門 9 件]

- ・ A SAT-based CSP Solver sCOP and its Results on 2018 XCSP3 Competition, [1E2-OS-3a-03], 宋 剛秀, Le Berre Daniel, 番原 睦則, 田村 直之
- ・ プロダクトディメンジョンを評価指標としたグループ対話のアウトプット推定, [4F2-OS-11a-04], 三浦 郷, 岡田 将吾
- ・ 結合コスト最小化によるエコーステートネットワークの破滅的忘却の回避, [3D4-OS-4b-02], 河合 祐司, 小笹 悠歩, 朴 志勲, 浅田 稔
- ・ 非負値多重行列因子分解の因子行列を用いたクラスタリングと決定木学習によるオフィスの入室データの分析, [1E2-OS-3a-04], 小島 世大, 石樽 隼人, 坂田 美和, 武藤 敦子, 森山 甲一, 犬塚 信博
- ・ グローバル株所有ネットワークでの中国による間接支配の見える化, [2D5-OS-1b-04], 水野 貴之
- ・ 5 人狼における戦略進化のシミュレーション, [3F3-OS-14a-03], 武田 惇史, 鳥海 不二夫
- ・ 刑事訴訟版の PROLEG の開発, [4E3-OS-7b-05], 佐藤 健, 西貝 吉晃

- ・ 鳴き声の線形予測残差を用いた牛の個体識別, [1F4-OS-17b-04], 入部 百合絵, 児嶋 朋貴
- ・ 司法試験自動解答における論理型言語 PROLEG ルール生成のための過去問分析と設計, [4E3-OS-7b-01], 林 隆児, 狩野 芳伸

[大会優秀賞 国際セッション口頭発表部門 4 件]

- ・ Scoring and Classifying Regions via Multimodal Transportation Networks, [4D3-E-2-03], Aaron Bramson, Megumi Hori, Zha Bingran, Hirohisa Inamoto
- ・ Design a Loss Function which Generates a Spatial configuration of Image In-betweening, [3B3-E-2-01], Paulino Cristovao, Hidemoto Nakada, Hideki Asoh
- ・ Computerized Adaptive Testing Method using Integer Programming to Minimize Item Exposure, [4H2-E-5-02], Yoshimitsu MIYAZAWA, Maomi UENO
- ・ Effect of Visible Meta-Rewards on Consumer Generated Media, [3H3-E-3-03], Fujio Toriumi, Hitoshi Yamamoto

[学生奨励賞 9 件]

- ・ 極性を考慮したリスク発見に向けた因果関係ネットワークの構築, [2O3-J-13-04], 五十嵐 光秋
- ・ 画像から得られる牛の身体情報に基づく分娩予兆検知, [4H3-J-13-02], 兵頭 亮介
- ・ 進化型多目的最適化と 2 次元離散コサイン変換を用いた敵対的サンプルの生成, [4L3-J-8-02], 鈴木 崇大
- ・ パーシステント図に対するカーネルを用いたベイズ最適化, [1J3-J-2-01], 白石 竜也
- ・ 長期短期記憶と心拍変動に基づく睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング, [1H4-J-13-03], 岩崎 絢子
- ・ メタ学習としての Generative Query Network, [2Q5-J-2-03], 谷口 尚平
- ・ CNN による深度予測に基づく鏡を活用した死角の物体知覚, [1L2-J-11-02], 内海 佑斗
- ・ 貢献度分配を導入した方策勾配による Neural Architecture Search の高速化, [2P3-J-2-02], 佐藤 怜
- ・ Level Set Estimation を用いた太陽電池用シリコンのレッドゾーンの効率的推定, [2P4-J-2-01], 穂積 祥太

#### (4) 研究および調査の実施 (定款 4 条 4 号)

① 第 1 種研究会 (研究会運営委員会: 齋藤 博昭 委員長, 櫻井 祐子 副委員長, 來村 徳信, 佐久間 淳)

(1) 人工知能基本問題研究会 (略称 SIG-FPAI)

主査: 瀧川 一学 (北海道大学), 主幹事: 大久保 好章 (北海道大学)

幹事: 井 智弘 (九州工業大学), 杉山 磨人 (国立情報学研究所), 戸田 貴久 (電気通信大学), 西野 正彬 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
110	2019 年 9 月 24 日~25 日	札幌市民ホール	6+2	19	
合同	2019 年 11 月 23 日	慶應大学・矢上キャンパス	0+7	78	日本行動計画計量学会と共催
111	2019 年 1 月 29 日~30 日	下呂市民会館	16+2	21	アルゴリズム研究会と共催
112	2020 年 3 月 8 日~9 日	柳川市藤吉コミュニティセンター	6+2	中止	COVID-19

(2) 知識ベースシステム研究会 (略称 SIG-KBS)

主査: 尾崎 知伸 (日本大学), 主幹事: 鷹野 孝典 (神奈川工科大学)

幹事：山本 泰生（山梨大学），金城 敬太（沖縄国際大学），原田 恵雨（苫小牧工業高等専門学校），大原 剛三（青山学院大学理工学部）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
117	2019年8月9日	那覇市IT創造館	9+2	20	
118	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	9+1	89	合同研究会
119	2020年3月7日～10日	北海道ルスツリゾート	7+0	中止	COVID-19

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会（略称 SIG-SLUD）

主査：中野 幹生（ホグリアチンステイチュート・ジャパン），主幹事：杉山 弘晃（NTT）

幹事：坊農 真弓（国立情報学研究所），稲葉 通将（広島市立大），田頭 未希（東海大学）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
86	2019年8月31日	電気通信大学	5+1	57	
87	2019年12月2日～3日	早稲田大学西早稲田キャンパス	33+2	198	
88	2020年3月1日	東海大学清水キャンパス	7+2	中止	COVID-19

(4) 先進的学習科学と工学研究会（略称 SIG-ALST）

主査：瀬田 和久（大阪府立大学），主幹事：林 佑樹（大阪府立大学）

幹事：田中 孝治（金沢工業大学），山元 翔（近畿大学）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
86	2019年7月6日	東広島芸術文化ホール	17+0	48	
87	2019年11月23日	慶應大学・矢上キャンパス	8+0	50	合同研究会
88	2019年3月13日～14日	ニューウェルシティ湯河原	19+0	中止	COVID-19
	2019年11月2日～4日	那須オオシマフォーラム	—	23	第30回教育・学習支援システム若手の会

② 第2種研究会（研究会運営委員会：齋藤 博昭 委員長，櫻井 祐子 副委員長，來村 徳信，佐久間 淳）

(1) AI チャレンジ研究会（略称 SIG-Challenge）

主査：光永 法明（大阪教育大学），主幹事：鈴木 麗璽（名古屋大学）

幹事：植村 渉（龍谷大学），干場 功太郎（神奈川大学），中臺 一博（ホグリアチンステイチュート・ジャパン）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
54	2019年8月17日	ソフトピアジャパンセンターセンタービル	5+0	20	ロボカップジャパンオープン2019ながおか併催
55	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	7+2	72	合同研究会
56	2020年3月21日	Aichi Sky Expo	0	中止 COVID-19	ロボカップアジアパシフィックオープン2020あいち併設
	2019年11月21日	早稲田大学・西早稲田キャンパス	—	40	第17回HARK講習会

(2) ことば工学研究会（略称 SIG-LSE）

主査：阿部 明典（千葉大学），主幹事：福島 宙輝（九州女子大学）

幹事：笠原 要（NTT）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
62	2019年6月21日～22日	円形劇場くらしのミュージアム	8+0	12	
63	2019年12月13日～14日	千葉大学	9+0	15	
64	2020年3月1日～2日	公立はこだて未来大学	12+0	16	

(3) コモンセンス知識と情動研究会 (略称 SIG-CKE)

主査: 桐山 伸也 (静岡大学), 主幹事: 石川 翔吾 (静岡大学)  
幹事: 佐藤 久美子 (玉川大学), 沢井 佳子 (チャイルド・ラボ)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
13	2019年8月7日	名古屋吹上ホール	0+2	40	
14	2019年11月23日	慶應大学・矢上キャンパス	7+2	50	合同研究会
	2020年2月13日	東京ビッグサイト	-	56	未踏高齢社会デザインシンポジウム共催

2020年度からコモンセンスと感情研究会に名称変更

(4) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)

主査: 藤波 努 (北陸先端科学技術大学院大学), 主幹事: 諏訪 正樹 (慶應義塾大学)  
幹事: 大海 悠太 (東京工芸大学), 大武 美保子 (理化学研究所), 児玉 謙太郎 (神奈川大学), 橋詰 謙 (大阪大学), 松浦 慶総 (横浜国立大学), 松田 浩一 (岩手県立大学), 清水 大地 (東京大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
28	2019年6月15日	東京大学・本郷キャンパス	5+1	30	
29	2019年9月16日	東京大学・本郷キャンパス	3+2	30	
30	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	4+0	60	合同研究会 SIG-KST と合同
31	2020年2月11日	東京大学・本郷キャンパス	1+1	40	

(5) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)

主査: 萩谷 昌己 (東京大学), 主幹事: 鈴木 泰博 (名古屋大学)  
幹事: 磯川 悌次郎 (兵庫県立大学), 今井 克暢 (広島大学), Marcin Schroeder (国際教養大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
32	2019年6月7日	LE SIGNE 府中, 府中の森芸術劇場	0+1	20	Workshop of Unconventional Computation and Natural Computation 2019
33	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	6+4	50	合同研究会
34	2020年3月28日~29日	東北大学	8+0	延期	COVID-19

(6) 分子生物情報研究会 (SIG-MBI)

主査: 小長谷 明彦 (東京工業大学), 主幹事: 瀧ノ上 正浩 (東京工業大学)  
幹事: 佐藤 賢二 (金沢大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
69	2019年11月23日	慶應大学・矢上キャンパス	8+1	31	合同研究会
70	2020年3月13日~14日	金沢大学	8+0	-	情報処理学会バイオ情報学研究会・オープンバイオ研究会と連続開催

2019年度で活動終了

(7) 社会における AI 研究会 (略称 SIG-SAI)

主査: 伊藤 暢浩 (愛知工業大学), 主幹事: 藤井 秀樹 (東京大学)  
幹事: 香山 健太郎 (情報通信研究機構), 小川 祐樹 (立命館大学), 諏訪 博彦 (奈良先端科学技術大)

学院大学), 小柴 等 (科学技術・学術政策研究所), 岩田 員典 (愛知大学), 中島 智晴 (大阪府立大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
35	2019年11月23日	慶應大学・矢上キャンパス	9+1	84	合同研究会
36	2019年12月7日～8日	近畿大学・東大阪キャンパス	10+0	53	
37	2020年3月7日～10日	北海道ルスツリゾート	5+0	中止	COVID-19

(8) 金融情報学研究会 (略称 SIG-FIN)

主査: 酒井 浩之 (成蹊大学), 主幹事: 水田 孝信 (パークス・アセット・マネジメント)  
幹事: 落合 友四郎 (大妻女子大学), 坂地 泰紀 (東京大学), 関 和広 (甲南大学), 西山 昇 (朝日ライフアセットマネジメント(株)), 平松 賢士 ((株)アイフィスジャパン)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
23	2019年10月12日	成蹊大学	28	中止	台風19号
24	2019年3月14日～15日	成蹊大学	39	中止	COVID-19
	2019年9月10日	東京大学・本郷キャンパス	2	160	セミナー

(9) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)

主査: 稗方 和夫 (東京大学), 主幹事: 古川 慈之 (産業技術総合研究所)  
幹事: 青島 大悟 (ツールラボ), 坂口 憲一 (テクノソリューション), 松尾 宏平 (海上技術安全研究所)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
37	2019年8月6日	産総研臨海副都心センター	6+0	29	
38	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	2+1	58	合同研究会
39	2020年3月13日	北海道大学・札幌キャンパス	4+0	—	オンライン開催

(10) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)

主査: 山本 修一郎 (名古屋大学), 主幹事: 神戸 雅一 (NTT データ)  
幹事: 岡本 青史 (富士通研究所), 桑田 喜隆 (室蘭工業大学), 樋山 淳雄 (東京学芸大学), 小林 紀之 (富士通研究所), 津田 和彦 (筑波大学), 小林展英 (デンソークリエイト), 竹内広宜 (武蔵大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
25	2019年9月13日	名古屋大学	4+0	18	
26	2020年3月13日	名古屋大学	4+0	中止	COVID-19

(11) セマンティックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)

主査: 長野 伸一 (東芝), 主幹事: 大向 一輝 (国立情報学研究所)  
幹事: 森田 武史 (慶應義塾大学), 西村 悟史 (産業技術総合研究所)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
48	2019年8月23日	豊洲文化センター	7+3	42	
49	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	6+0	118	
50	2020年3月9日～10日	ホテルいんのしま	0	中止	COVID-19
	2019年8月27日	Nagatacho Grid	—	42	技術勉強会
	2019年9月24日	JST 東京本部	—	9	応募相談会
	2019年10月21日	JST 東京本部	—	18	実践講座
	2019年12月26日	TIME SHARING 秋葉原	—	44	最終審査会&授賞式

(12) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)

主査: 服部 宏充 (立命館大学), 主幹事: 川村 秀憲 (北海道大学)  
幹事: 和泉 潔 (東京大学), 鳥海 不二夫 (東京大学), 大原 剛三 (青山学院大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
17	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	4+1	40	合同研究会
18	2020年3月7日~10日	北海道ルスツリゾート	6+0	中止	COVID-19

(13) ビジネスインフォマテックス研究会 (略称 SIG-BI)

主査: 寺野 隆雄 (千葉商科大学), 主幹事: 高橋 大志 (慶應義塾大学)  
幹事: 倉橋 節也 (筑波大学), 後藤 祐介 (岩手県立大学), 小林 知巳 (小林マネジメント研究所),  
菱山 玲子 (早稲田大学), 鳥山 正博 (立命館大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
13	2019年10月5日~6日	山梨大学	12	20	
14	2020年1月18日	筑波大学	12	30	
15	2020年3月18日	石垣市大濱信泉記念館	17	20	SICE 社会部会と連携
	2019年11月13日	慶應大学・日吉キャンパス	6+2	20	isAI2019 AI-Biz

(14) ウェブサイエンス研究会 (略称 SIG-WEBSCI)

主査: 岡 瑞起 (筑波大学), 主幹事: 橋本 康弘 (筑波大学)  
幹事: 佐藤 翔 (同志社大学), 濱崎 雅弘 (産業技術総合研究所)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
5	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	0+1	55	合同研究会
	2019年5月11日	(株)TAM	0+3	24	セミナー
	2018年10月19日	FabCafe MTRL	0+3	26	セミナー

(15) 医用人工知能研究会 (略称 SIG-AIMED)

主査: 津本 周作 (島根大学), 主幹事: 矢入 郁子 (上智大学)  
幹事: 大武 美保子 (理化学研究所), 古崎 晃司 (大阪電気通信大学), 大江 和彦 (東京大学), 今井 健  
(東京大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
8	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	11+1	118	合同研究会
9	2019年3月4日	東京大学	0	中止	COVID-19
	2019年11月23日	幕張メッセ	2+3	200	第39回医療情報連合大会

(16) インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (略称 SIG-AM)

主査: 砂山 渡 (滋賀県立大学), 主幹事: 加藤 恒昭 (東京大学)  
幹事: 松下 光範 (関西大学), 阿部 明典 (千葉大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
22	2019年7月6日	東京大学・駒場キャンパス	3+1	30	SIG-IFAT と 連催
23	2019年11月23日	慶應大学・矢上キャンパス	9+2	77	合同研究会
24	2020年3月14日	立命館大学・朱雀キャンパス	11+0	中止	COVID-19
	2019年6月7日	朱鷺メッセ	7+0	70	全国大会 OS

(17) 市民共創知研究会 (略称 SIG-CCI)

主査: 白松 俊 (名古屋工業大学), 主幹事: 福田 直樹 (静岡大学)

幹事：伊藤 孝行（名古屋工業大学），藤田 桂英（東京農工大学），三井 実・堀田 竜士（富士ゼロックス），佐藤 雄二（朝日新聞長崎総局）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
5	2019年7月12日～14日	松江テルサ	12+1	32	
6	2019年11月23日	慶應大学・矢上キャンパス	4+1	22	合同研究会

#### (18) 汎用人工知能研究会（略称 SIG-AGI）

主査：山川 宏（NPO 法人全能アーキテクチャ・イニシアティブ），主幹事：市瀬 龍太郎（国立情報学研究所）  
幹事：荒川 直哉（ドワンゴ人工知能研究所），嶋田 悟（エアロセンス），ジェブカ ラファウ（北海道大学）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
12	2019年8月30日	国立情報学研究所	8+1	40	
13	2019年11月22日	慶應大学・矢上キャンパス	9+1	160	
14	2020年2月15日	東京大学	10+1	50	
	2019年6月5日	朱鷺メッセ	6+1	50	全国大会 OS

#### (19) 計測インフォマティクス研究会（略称 SIG-MEI）

主査：鷺尾 隆（大阪大学），主幹事：岡田 真人（東京大学）  
幹事：赤井 一郎（熊本大学），今村 岳（物質・材料研究機構），上野 玄太（統計数理研究所），小野 峻佑（東京工業大学），小松崎 民樹（北海道大学），篠塚 寛志（物質・材料研究機構），原 聡（大阪大学）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
3	2019年9月18日～19日	熊本大学パルス研究所	5+3	60	
4	2020年3月25日	東工大すずかけ台大学記念館	—	中止	COVID-19

#### (20) 仕掛学研究会（略称 SIG-TBC）

主査：松村 真宏（大阪大学），主幹事：松下 光範（関西大学）  
幹事：平岡 敏洋（名古屋大学），山根 承子（近畿大学）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
7	2019年11月21日	台湾・高雄	6+1	30	TAAI2019の国際セッションとして開催
8	2020年2月22日	大阪大学中之島センター	—	中止	COVID-19

#### ③合同研究会 2019

- ・実行委員会：齋藤 博昭 委員長（慶應義塾大学），櫻井 祐子 委員長（産業技術総合研究所）  
来村 徳信 副委員長（立命館大学），佐久間 淳 副委員長（筑波大学）  
上田 晴康 顧問（富士通ゼネラル），加藤 恒昭 顧問（東京大学），
- 委員：阿部 明典（千葉大学, SIG-LSE），石川 翔吾（静岡大学, SIG-CKE），岡 瑞起（筑波大学, SIG-WebSci），  
尾崎 知伸（日本大学, SIG-KBS），小長谷 明彦（東京工業大学, SIG-MBI），Rafal Rzepka（北海道大学, SIG-AGI），  
白松 俊（名古屋工業大学, SIG-CCI），鈴木 麗瑩（名古屋大学, SIG-Challenge），鈴木 泰博（名古屋大学, SIG-NAC），  
砂山 渡（滋賀県立大学, SIG-AM），瀬田 和久（大阪府立大学, SIG-ALST），干場 功太郎（神奈川大学, SIG-Challenge），  
瀧川 一学（理化学研究所 革新知能統合研究センター, SIG-FPAD），中臺 一博（(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン，東京工業大学，早稲田大学, SIG-Challenge），  
長野 伸一（(株)東芝, SIG-SWO），服部 宏充（立命館大学, SIG-DOCMAS），福田 直樹（静岡大学, SIG-CCI），  
藤波 努（北陸先端科学技術大学院大学, SIG-SKL），藤井 秀樹（東京大学, SIG-SAD），古川 慈之（産業技術総合研究所, SIG-KST），矢入 郁子（上智大学, SIG-AIMED）
- ・日時 2019年11月22日（金）～23日（土・祝）
- ・場所 慶應義塾大学 矢上キャンパス



・参加研究会 17 研究会	一般発表, 招待講演
AIMED 医用人工知能研究会	11, 1
SKL&KST 身体知研究会 & 知識・技術・技能の伝承支援研究会	6, 0
Challenge AI チャレンジ研究会	7, 2
NAC ナチュラルコンピューティング研究会	6, 4
SWO セマンティックウェブとオントロジー研究会	6, 0
DOCMAS データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会	4, 1
AGI 汎用人工知能研究会	11, 1
WebSci ウェブサイエンス研究会	4, 1
KBS 知識ベースシステム研究会	9, 1
CCI 市民共創知研究会	4, 1
MBI 分子生物情報研究会	7, 1
ALST 先進的学習科学と工学研究会	14, 0
CKE コモンセンスと情動研究会	7, 0
SAI 社会における AI 研究会	10, 1
AM インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会	10, 1
FPAI 人工知能基本問題研究会	6, 0

- ・研究会発表 116 件 (一般発表), 15 件 (研究会招待講演等)
- ・招待講演「日本の AI 戦略とムーンショット・プログラム: その意図、課題と今後の展開」  
北野 宏明 氏 ((株)ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長)
- ・AI ELSI 賞表彰式ならびに招待講演  
AI ELSI 賞 Perspective 部門受賞: 神嶋 敏弘 氏 (国立研究開発法人産業技術総合研究所),  
AI ELSI 賞 Practice 部門受賞: 山田胡瓜 氏 (SF 漫画家)  
招待講演: クロサカタツヤ氏 (株式会社 企 代表取締役/慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特  
任准教授, AI ELSI 賞審査委員会委員)
- ・IJCAI2020 に向けた論文書き方セミナー (11/23 開催の研究会と並列セッション)  
「ここ数年の IJCAI の動向」堤 富士雄 氏 (電力中央研究所, 人工知能学会理事)  
「IJCAI の歴史を語る」白井 良明 氏 (立命館大学 情報理工学部 客員教授, 人工知能学会 第 8 代会長)  
「トップカンファレンスへの論文採択に向けて」鈴木 潤 氏 (東北大学大学院 情報科学研究科 准教授)
- ・参加者 742 名 (事前申込 559 名, 当日申込 183 名)
- ・スポンサー 14 社 (ゴールドスポンサー10 社, シルバースポンサー4 社)  
ゴールドの 10 社が企業展示

#### ④ 特別支援

- ・言語・音声理解と対話処理研究会 (SIG-SLUD)  
対話システムライブコンペティションにあたり, 対話システム評価作業ならびに対話データアノテーション  
作業の費用について補助を行った。
- ・AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge)  
ロボット聴覚 HARK tutorial, 講習会/ハッカソン開催に関わる経費について補助を行った。
- ・セマンティックウェブとオントロジー研究会 (SIG-SWO)  
本会からナレッジグラフ推論チャレンジの開催のための会場費ならびにデータ作成・公開費用について補助  
の予算化をしていたが, COVID-19 によりナレッジグラフ推論チャレンジを不開催となったため, 費用は発  
生しなかった。

#### ⑤ COVID-19 によるキャンセル対応

3 月開催予定としていた複数の研究会が, COVID-19 の影響により不開催となった。また, このため発生した  
会場費用等のキャンセル料を学会が負担した。

#### (5) 国内外の関連学術団体との連絡及び協力 (定款 4 条 5 号)

以下の依頼が理事会で承認（共催 1 件，協賛 79 件，後援 19 件）されたので，会誌「人工知能」，ホームページ，メーリングリストを利用して PR し，他学会との協調による学会活動の活性化および多様化を推進した。

① 共催「イベント名称」主催者名（開催日：年. 月. 日）

(01) 「ロボカップジャパンオープン 2020」ロボカップ日本委員会（2020.3.20～22）

② 協賛「イベント名称」主催者名（開催日：年. 月. 日）

(01) 「第 35 回 ファジィ システム シンポジウム (FSS2019)」日本知能情報ファジィ学会（2019.8.29～31）

(02) 「第 29 回設計工学・システム部門講演会」日本機械学会（2019.9.25～27）

(03) 「2019 年日本機械学会茨城講演会」日本機械学会関東支部，精密工学会，茨城大学工学部（2019.8.22）

(04) 「デザイン関連学会シンポジウム 2019」道具学会，意匠学会，基礎デザイン学会，芸術工学会，日本デザイン学会（2019.11.15）

(05) 「第 22 回画像の認識・理解シンポジウム」情報処理学会コンピュータビジョンとイメージメディア研究会，電子情報通信学会パターン認識・メディア理解研究会（2019.7.29～8.1）

(06) 「第 26 回ディスプレイ国際ワークショップ IDW '19」映像情報メディア学会，The Society for Information Display（2019.11.27～29）

(07) 「第 37 回日本ロボット学会学術講演会」日本ロボット学会（2019.9.3～7）

(08) 「第 120 回ロボット工学セミナー「ロボットののための作業・動作計画とその教示支援技術」」日本ロボット学会（2019.6.27）

(09) 「一般社団法人経営情報学会 2019 年春季全国研究発表大会」経営情報学会（2019.6.22～23）

(10) 「第 21 回日本感性工学会大会」日本感性工学会（2019.9.12～14）

(11) 「ヒューマンインタフェースシンポジウム 2019」ヒューマンインタフェース学会（2019.9.2～5）

(12) 「第 17 回 ITS シンポジウム」ITS Japan（2019.12.12～13）

(13) 「連続セミナー2019『データ駆動で新時代を切り拓く』」情報処理学会（2019.6～12 月にかけて全 6 回開催）

(14) 「第 15 回コンピューショナル・インテリジェンス研究会」日本計測制御学会 システム・情報部門（2019.6.29～30）

(15) 「ラーニングイノベーションングランプリ 2019 (LIGP2019)」マイクロラーニングコンソシアム (mLC)，教育システム情報学会 (JSiSE) / 日本イーラーニングコンソシアム (eLC)（最終審査日：2019.10.9）

(16) 「SICE セミナー『モデルベースと制御系設計～モデリングから制御系設計までを系統的に学ぶ～』2019」計測自動制御学会（2019.9.18～19）

(17) 「システム制御情報学会・計測自動制御学会 チュートリアル講座 2019『MATLAB/Simulink と Arduino で学ぶ制御システムのモデルベース開発』」システム制御情報学会，計測自動制御学会（2019.8.8～9）

(18) 「日本機械学会『機械の日』」日本機械学会（2019.8.7）

(19) 「システム・情報部門学術講演会 2019 (SSI2019)」計測自動制御学会（2019.11.23～25）

(20) 「第 122 回ロボット工学セミナー『近年のベイズ推論研究とロボット工学への応用』」日本ロボット学会（2019.7.29）

(21) 「第 123 回ロボット工学セミナー『ロボット工学の未解決問題 ～ロボットへの期待とその障壁～』」日本ロボット学会（2019.9.26）

(22) 「未来をひらく 科学と倫理」日本科学協会（2019.10.26）

(23) 「第 62 回自動制御連合講演会」日本機械学会（2019.11.8～10）

(24) 「11th Asian Conference on Machine Learning (ACML2019)」Asian Conference on Machine Learning Steering Committee（2019.11.17～19）

(25) 「第 16 回「運動と振動の制御」シンポジウム (MoVic2019)」日本機械学会 機械力学・計測制御部門（2019.12.4～6）

(26) 「教育システム情報学会第 44 回全国大会」教育システム情報学会（2019.9.11～13）

(27) 「第 20 回 SICE システムインテグレーション部門講演会」計測自動制御学会システムインテグレーション部門（2019.12.12～14）

(28) 「シンポジウム『モバイル' 20』」モバイル学会（2020.3.6～7）

(29) 「International Symposium on Machine Intelligence for Future Society 2019」早稲田大学 SGU（スーパーグローバル大学創成支援）ICT・ロボット工学拠点（2019.9.9～10）

- (30)「インタラクシオン2020」情報処理学会HCI研究会, GN研究会, UBI研究会, EC研究会, DCC研究会 (2020.3.9～11)
- (31)「統計数理研究所 樋口前所長退任記念シンポジウム『データ駆動型研究を先導するベイズモデリング』～モデリングは人がやるのか、AIが代替するのか～」統計数理研究所 (2019.11.5)
- (32)「第22回情報論的学習理論ワークショップ (IBIS2019)」電子情報通信学会・情報論的学習理論と機械学習研究専門委員会 (2019.11.20～22)
- (33)「スケジューリング・シンポジウム2019」スケジュール学会 (2019.9.19～20)
- (34)「短期集中セミナー2019『AI×IoTの社会実装と標準化における課題と取り組み』」情報処理学会 (2019.10.9)
- (35)「経営情報学会2019年秋季全国研究発表会」経営情報学会 (2019.10.19～20)
- (36)「学術フォーラム『自動車の自動運転の推進と社会的課題についてー移動の本能と新しい社会のデザイナー』」日本学術会議 (2019.9.16)
- (37)「システム制御情報学会セミナー2019」システム制御情報学会 (2019.11.15)
- (38)「第121回ロボット工学セミナー『ロボットの作り方～ROSを使用した画像処理とマニピュレータ制御～』」日本ロボット学会 (2019.11.16～11.17)
- (39)「AAMT2019」アジア太平洋機械翻訳団体 (AAMT) (2019.11.19)
- (40)「SICEセミナー『モデル予測制御～最適制御の基礎から応用事例・ソフトウェアツールまで～』2019」計測自動制御学会 (2019.11.21)
- (41)「第17回ロボット聴覚システムHARK講習会」東京工業大学工学院システム制御系次世代AIロボティクス共同研究講座, 人工知能学会AIチャレンジ研究会, ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン, 早稲田大学理工学術院博士課程教育リーディングプログラム「実態情報学博士プログラム」, 早稲田大学スーパーグローバル大学創生支援 (SGU) 「Waseda Ocean 構想」ICT・ロボット工学拠点, 早稲田大学次世代ロボット研究機構 (2019.11.21)
- (42)「IDR ユーザフォーラム2019」国立情報学研究所 (2019.11.29)
- (43)「2019 TRON Symposium (TRONSHOW)」トロンフォーラム (2019.12.11～13)
- (44)「進化計算シンポジウム2019」進化計算シンポジウム2019実行委員会 (2019.12.14～15)
- (45)「第15回「運動と振動の制御」国際会議 (MoViC2020)」日本機械学会 (2020.9.8～11)
- (46)「Samurai Coding 2019-20」情報処理学会 (スジュール:ルール公開2019.8-10, オンライン予選2020.1-2, 決勝:2020.3.6)
- (47)「International Symposium on Flexible Automation (ISFA2020)」The American Society of Mechanical Engineers, システム制御情報学会 (2020.7.5～9)
- (48)「第124回ロボット工学セミナー『リハビリテーション現場へのロボット技術の導入』」日本ロボット学会 (2019.11.20)
- (49)「No.19-372講習会『生産管理の最新技術を学ぶ(生産計画編)』」日本機械学会 (2019.12.2)
- (50)「生産システム部門研究発表講演会2020」日本機械学会 (2020.3.26～27)
- (51)「日本人間工学会第61回大会」日本人間工学会 (2020.6.13～14)
- (52)「日本ソフトウェア科学会 機械学習工学研究会 国際シンポジウム2019」日本ソフトウェア科学会 機械学習工学研究会 (2019.10.18)
- (53)「HAIシンポジウム2020」HAIシンポジウム2020運営委員会 (2020.3.6～7)
- (54)「第16回コンピュータショナル・インテリジェンス研究会」計測自動制御学会 (2019.12.19～20)
- (55)「第32回自律分散システム・シンポジウム」計測自動制御学会 (2020.1.25～26)
- (56)「ROBOMECH2020」日本機械学会 (2020.5.27～30)
- (57)「第1回世界エンジニアリングデイ記念シンポジウム」日本工学会 (2020.3.5)
- (58)「日本太陽エネルギー学会 太陽光発電部会 第28回セミナー『太陽光発電システムの大量導入と太陽光発電量予測技術の課題』」日本太陽エネルギー学会 太陽光発電部会 (2019.11.20)
- (59)「シンポジウム『人工知能社会におけるできるビジネスパーソンの役割』」東北工業大学 (2020.2.2)
- (60)「令和2年電気学会全国大会シンポジウム『AI・IoT時代におけるエネルギー分野へのデータ収集・処理・分析・活用』」電気学会 (2020.3.11)
- (61)「日本光学会第46回冬期講習会『超スマート光学のためのAI技術』」日本光学会 (2020.1.15～16)
- (62)「第2回フォーラム『車の自動運転に学ぶ人間・機械協調システム』」日本鉄鋼協会 計測・制御・システム工学部会 システムフォーラム (2020.1.31)
- (63)「SSII2020 (第26回画像センシングシンポジウム)」画像センシング技術研究会 (2020.6.10～12)

- (64) 「第 47 回知能システムシンポジウム」 自動制御学会 (2020.3.2~3)
- (65) 「3 次元画像コンファレンス 2020」 3 次元画像コンファレンス 2020 実行委員会 (2020.7.9~10)
- (66) 「Dynamics and Design Conference 2020」 日本機械学会 機械工学・計測制御部門 (2020.9.1~4)
- (67) 「第 23 回画像の認識・理解シンポジウム」 第 23 回画像の認識・理解シンポジウム実行委員会 (2020.8.2~4)
- (68) 「第 38 回日本ロボット学会学術講演会」 日本ロボット学会 (2020.9.2~5)
- (69) 「第 125 回ロボット工学セミナー『物流ロボットにおける物体認識技術とハンドリング技術の最前線』」 日本ロボット学会 (2020.4.24)
- (70) 「第 41 回バイオメカニズム学術講演会」 バイオメカニズム学会 (2020.12.5~6)
- (71) 「第 63 回自動制御連合講演会」 計測自動制御学会 (2020.11.18~20)
- (72) 「第 16 回電子ペーパーシンポジウム『オフィスからサイネージまで』」 ビジネス機械・情報システム産業協会 電子ペーパーコンソーシアム (2020.3.6)
- (73) 「センシング技術応用セミナー『~いよいよ実用化！~AI を用いた応用技術の動向と展望』」 センシング技術応用研究会 (2020.6.4)
- (74) 「スマートファクトリ Japan2020」 日刊工業新聞社 (2020.10.14~16)
- (75) 「第 30 回 日本神経回路学会 全国大会 (JNNS2020)」 日本神経回路学会 (2020.8.9~12)
- (76) 「第 30 回インテリジェント・システム・シンポジウム (FAN2020)」 計測自動制御学会 (2020.9.23~24)
- (77) 「第 36 回ファジィ システム シンポジウム (FSS2020)」 日本知能情報ファジィ学会 (2020.9.7~9)
- (78) 「第 9 回ロボット大賞」 経済産業省 共催：日本機械工業連合、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省 (2020.2.2~6.5)
- (79) 「International Conference on Neuromorphic Systems, ICONS 2020」 UT-Battelle, U. S. Department of Energy, ACM (2020 年 7 月 28 日 (火) ~30 日 (水) )

③ 後援「イベント名称」主催者名(開催日：年. 月. 日)

- (01) 「AI・人工知能 EXPO」 リード エグジビション ジャパン(株) (2020.4.1~3)
- (02) 「第 29 回 JTF 翻訳祭 2019」 日本翻訳連盟 (2019.10.24)
- (03) 「第 4 回全脳アーキテクチャ・シンポジウム」 NPO 法人全脳アーキテクチャ・イニシアティブ (2019.6.26)
- (04) 「データサイエンティスト協会 6th シンポジウム~データサイエンスの最前線~」 データサイエンティスト協会 (2019.10.17)
- (05) 「第 1 回 AI・人工知能 EXPO 秋」 リード エグジビション ジャパン株式会社 (2020.10.28~30)
- (06) 「IoT セキュリティフォーラム 2019」 横浜国立大学先端科学高等研究院 (2019.7.30~31)
- (07) 「RoHS/REACH に対応する自律的マネジメントシステムの構築」 地方独立行政法人神奈川県産業技術総合研究所 (2019.11.27~29)
- (08) 「第 1 回 (2020 年度) 先端ロボティクス・チャレンジ」 先端ロボティクス財団 (2020.6.28~7.5)
- (09) 「The Speaker and Language Recognition Workshop (Odyssey 2020)」 The Odyssey 2020 Organizing Committee (2020.5.18)
- (10) 「総合工学シンポジウム 2020—文理の協創によって社会的課題に立ち向かう—」 日本学会会議 総合工学委員会 (2020.3.12)
- (11) 「2019 年度教育講座『暗号技術のいま、これから~量子コンピュータは暗号技術へ何をもたらすのか~』」 神奈川県立産業技術総合研究所 (2020.2.5)
- (12) 「第 2 回 AI エッジコンテスト」 経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 (2019.11.18~2020.3.31)
- (13) 「第 11 回産業日本語研究会・シンポジウム」 高度言語情報融合フォーラム, 日本特許情報機構 (2020.3.6)
- (14) 「NEDO AI&ROBOT NEXT シンポジウム~人を見守る人工知能、人と協働するロボットの実現に向けて~」 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (2020.1.16~17)
- (15) 「第 3 回自動翻訳シンポジウム~自動翻訳と翻訳バンク~」 総務省, 情報通信研究機構 (2020.3.11)
- (16) 「WiDS Tokyo @ Yokohama City University」 横浜市立大学 データサイエンス推進センター (2020.3.18)
- (17) 「続・表現の未来へ~CREST&さきがけ『デジタルメディア作品の制作を支援する基盤技術』大同窓会! 次の予感研究所を構想する~」 「続・表現の未来へ」 大同窓会実行委員会 (2020.3.13)
- (18) 「第 30 回 JTF 翻訳祭 2020」 日本翻訳連盟 (2020.11.11)
- (19) 「AI・データサイエンスシンポジウム」 土木学会 構造工学委員会 構造工学での AI 活用に関する研究小委員会 (2020.11.18~19)

## (6) その他目的を達成するために必要な事業（定款4条6号）

- ① 「人工知能研究や技術と社会との関わり」についての検討と社会への発信  
倫理委員会：武田 英明 委員長（国立情報学研究所）  
委員：堀 浩一（東京大学），長谷 敏司（小説家），服部 宏充（立命館大学），江間 有沙（東京大学），  
中川 裕志（理化学研究所），鳥海 不二夫（東京大学），佐藤 智晶（青山学院大学），  
浅川 直輝（日経BP）
- ② 学会ホームページ・メーリングリスト等による学会活動の広報推進  
広報委員会：吉岡 真治 委員長（北海道大学），大谷 紀子 副委員長（東京都市大学）
- ③ 人工知能技術のターミノロジーに関する国際標準化  
国際標準化委員会：鯨井 俊宏 委員長（日立製作所），堤 富士雄 副委員長（電力中央研究所）  
委員：栗原 聡（慶應義塾大学），野田 五十樹（産業技術総合研究所），森川 幸治（パナソニック）
- ④ IJCAI-PRICAI 2020 についての準備活動  
IJCAI-PRICAI 委員会：伊藤 孝行 委員長（名古屋工業大学），堤 富士雄 副委員長（電力中央研究所）  
委員：野田 五十樹（産業技術総合研究所），加藤 昇平（名古屋工業大学），白松 俊（名古屋工業大学），  
森山 甲一（名古屋工業大学），大塚 孝信（名古屋工業大学），山口 直子（名古屋工業大学）
- ⑤ 人工知能についての初学者・異分野研究者を対象に人工知能研究の俯瞰と可視化  
AI マップTF：堤 富士雄 TF 長，TF メンバー：市瀬 龍太郎（国立情報学研究所），  
森川 幸治（パナソニック），植野 研（東芝）
- ⑥ 人工知能技術の分かりやすい技術解説を発信することにより裾野を拡大  
アウトリーチWG：市瀬 龍太郎 WG 長，清田 陽司（LIFULL），櫻井 翔（電気通信大学），佐藤 敏紀（LINE），  
津本 周作（島根大学），折原 良平（キオクシア）

## II 処務の概要

### (1) 役員などに関する事項

2019年度末現在

職名	勤務	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職	備考
会長	非常勤	浦本 直彦	2018.06.27	総括	なし	三菱ケカホーディングス	
副会長	非常勤	津本 周作	2018.06.27	表彰	なし	島根大学	
副会長	非常勤	森川 幸治	2019.06.27	全国大会	なし	パナソニック	
理事	非常勤	野田 五十樹	2019.06.27	次期会長	なし	産業技術総合研究所	任期1年
理事	非常勤	青島 武伸	2019.06.27	財務	なし	パナソニック	
理事	非常勤	市瀬(市瀬) 龍太郎	2018.06.27	編集	なし	国立情報学研究所	
理事	非常勤	伊藤 孝行	2018.06.27	IJCAI	なし	名古屋工業大学	
理事	非常勤	植野 研	2018.06.27	総務	なし	東芝	
理事	非常勤	大谷 紀子	2019.06.27	広報	なし	東京都市大学	
理事	非常勤	岡崎(岡崎) 直観	2019.06.27	国際	なし	東京工業大学	
理事	非常勤	片上(片上) 大輔	2019.06.27	全国大会	なし	東京工芸大学	任期1年
理事	非常勤	來村 徳信	2019.06.27	研究会	なし	立命館大学	
理事	非常勤	木村 昭悟	2018.06.27	全国大会	なし	NTT	
理事	非常勤	鯨井 俊宏	2019.06.27	標準化	なし	日立製作所	
理事	非常勤	齋藤(斎藤) 博昭	2018.06.27	研究会	なし	慶應義塾大学	
理事	非常勤	坂本 真樹	2018.06.27	国際	なし	電気通信大学	
理事	非常勤	佐久間 淳	2019.06.27	研究会	なし	筑波大学	
理事	非常勤	小山(櫻井) 祐子	2018.06.27	研究会	なし	産業技術総合研究所	
理事	非常勤	園田 俊浩	2019.06.27	総務	なし	富士通研究所	
理事	非常勤	武田 英明	2019.06.27	倫理	なし	国立情報学研究所	
理事	非常勤	谷口 恭弘	2019.06.27	戦略	なし	本田技術研究所	
理事	非常勤	堤 富士雄	2018.06.27	企画	なし	電力中研	
理事	非常勤	戸上 真人	2019.06.27	企画	なし	LINE	
理事	非常勤	細見 岳生	2019.06.27	全国大会	なし	NEC	
理事	非常勤	松下 光範	2019.06.27	全国大会	なし	関西大学	
理事	非常勤	吉岡 健	2019.06.27	戦略	なし	富士ゼロックス	
理事	非常勤	吉岡(吉岡) 真治	2018.06.27	広報	なし	北海道大学	
理事	非常勤	吉住 貴幸	2018.06.27	財務	なし	日本IBM	
監事	非常勤	福島 俊一	2018.06.27	監査	なし	科学技術振興機構	
監事	非常勤	木下 聡	2019.06.27	監査	なし	日本特許情報機構	

(理事は五十音順, 敬称略)

### (2) 職員に関する事項

2019年度末現在

職名	勤務	氏名	採用年月日	担当業務	備考
事務局長	常勤	住田 一男	2016/07/01	総括	
職員	常勤	岩間 環	2016/10/01	編集	

職 員	常 勤	田島 幸子	2018/09/01	会 計	
-----	-----	-------	------------	-----	--

### (3) 会議などに関する事項

#### ① 総会

第 34 回定時社員総会構成（社員総数 120 名：定足数 61 名）

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 34 回定時社員総会 2019 年 6 月 27 日 議 長：浦本 直彦 会長 出席者：87 名(内書面投票 59 名) 総会成立定足数：61 名	1. 2018 年度事業報告書承認の件 2. 個人会員の除名処分承認の件 3. 2018 年度決算書・監査報告書承認の件 4. 2019 年度事業計画書承認の件 5. 2019 年度収支予算書承認の件 6. 2019 年度理事・監事選任の件	満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認

#### ② 理事会

第 345 回理事会以前の理事会構成（理事 24 名，監事 2 名，顧問 4 名）

留任理事：折原 良平，上田 晴康，大澤 幸生，大原 剛三，加藤 恒昭，越仲 孝文，徳田(小島) 一浩，柴田 博仁，藤尾 正和，森川 幸治，矢入 郁子，脇谷 勉

新任理事：浦本 直彦，津本 周作，市瀬(龍)太郎，伊藤 孝行，植野 研，木村 昭悟，斎藤 博昭，坂本 真樹，櫻井 祐子，堤 富士雄，吉岡 真治，吉住 貴幸

留任監事：中野 幹生 新任監事：福島 俊一

顧 問：西田 豊明，山口 高平，松原 仁，山田 誠二

第 346 回理事会以降の理事会構成（理事 28 名，監事 2 名，顧問 4 名）

留任理事：浦本 直彦，津本 周作，市瀬 龍太郎，伊藤 孝行，植野 研，木村 昭悟，斎藤 博昭，坂本 真樹，櫻井 祐子，堤 富士雄，吉岡 真治，吉住 貴幸

新任理事：森川 幸治，野田 五十樹，青島 武伸，大谷 紀子，岡崎 直観，片上 大輔，來村 徳信，鯨井 俊宏，佐久間 淳，園田 俊浩，武田 英明，谷口 恭弘，戸上 真人，細見 岳生，松下 光範，吉岡 健

留任監事：福島 俊一 新任監事：木下 聡

顧 問：西田 豊明，山口 高平，松原 仁，山田 誠二

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 344 回理事会 2019 年 4 月 23 日 議 長：浦本 直彦 会長 出席理事：20 名 (定足数：13 名)	1. 総務：第 343 回理事会議事録確認 2. 総務：新規入会申込：個人 265 名と法人 13 社の入会審議 3. 研究会：研究会優秀賞 20 件の審議 4. 編集：論文賞 1 件の審議 5. 全国大会：発表表彰選考方法・OS 評価委員審議 6. 企画(セミナー)：IJCAI19 レポーター派遣 7. 企画(国際)：isAI2019 準備状況 8. AI マップ TF：マップ作成と今後の進め方 9. 広報：活動報告 10. 表彰：功績賞 1 件，現場イノベーション賞 3 件 11. IJCAI/PRICAI：IJCAI2020 進捗	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 報告

	<p>12. 選挙：役員選挙結果について</p> <p>13. 総務：協賛 10 件，後援 2 件の受諾審議</p>	<p>報告</p> <p>全会一致で承認</p>
<p>第 345 回理事会</p> <p>2019 年 5 月 22 日</p> <p>議長：浦本 直彦 会長</p> <p>出席理事：23 名</p> <p>(定足数：13 名)</p>	<p>1. 総務：第 344 回理事会議事録確認</p> <p>2. 総務：新規入会申込：個人 172 名と法人 2 社の入会審議</p> <p>3. 編集：会誌・論文誌編集状況</p> <p>4. 研究会：研究会優秀賞受賞論文概要の会誌掲載 合同研究会 2019 準備状況</p> <p>5. 全国大会：若手の会公式化行事化 OS 評価委員を 1 名変更</p> <p>6. 広報：学会 HP のリンク書き換え作業の予算審議</p> <p>7. 企画(セミナー)：活動報告 (IJCAI2019 レポーター募集等) NeuroIPS レポーター募集について</p> <p>8. 総務：協賛 5 件の受諾審議</p> <p>9. 第 34 回定時社員総会資料</p>	<p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>報告</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p>
<p>第 346 回理事会</p> <p>2019 年 6 月 27 日</p> <p>議長：浦本 直彦 会長</p> <p>出席理事：23 名</p> <p>(定足数：15 名)</p>	<p>1. 2019 年度役員構成案について (森川幸治理事の代表理事副会長就任)</p>	<p>全会一致で承認</p>
<p>第 347 回理事会</p> <p>2019 年 7 月 19 日</p> <p>議長：浦本 直彦 会長</p> <p>出席理事：24 名</p> <p>(定足数：13 名)</p>	<p>1. 総務：第 345 回ならびに第 346 回理事会議事録確認</p> <p>2. 総務：新規入会申込：個人 148 名と法人 10 社の入会審議</p> <p>3. 編集：編集状況報告</p> <p>4. 編集：連載企画「教養知識としての AI」Web 掲載審議</p> <p>5. 研究会：合同研究会準備状況の報告，実行委員会体制の審議</p> <p>6. 企画(セミナー)：委員会体制の審議</p> <p>7. 全国大会：2019 大会表彰選考結果審議，2019 大会アンケート報告，2019 大会収支決算報告</p> <p>8. 全国大会：2020 大会主要委員審議，2020 大会案内会告案</p> <p>9. 倫理：AI ELSI 賞進捗</p> <p>10. 広報：学会サーバ移行の進捗状況報告</p> <p>11. 総務：協賛 15 件，後援 6 件の受諾審議</p> <p>12. 総務：PRICAI2019 寄付金支出審議</p> <p>13. 総務：ロボカップジャパン 2019 共済金支出審議</p> <p>14. 総務：職員退職者功労金・派遣手数料の審議</p>	<p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>報告</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p>
<p>第 348 回理事会</p> <p>2019 年 9 月 24 日</p> <p>議長：浦本 直彦 会長</p> <p>出席理事：23 名</p> <p>(定足数：13 名)</p>	<p>1. 総務：第 347 回理事会議事録確認</p> <p>2. 総務：新規入会申込：個人 97 名と法人 7 社の入会審議</p> <p>3. 編集：編集状況報告</p> <p>4. 研究会：合同研究会 2019 準備状況報告</p> <p>5. 企画(セミナー)：IJCAI19 報告会，NeurIPS19 報告会の進捗</p> <p>6. 企画(セミナー)：AI ツール入門アンケート報告</p> <p>7. 全国大会：2020 大会委員審議</p>	<p>全会一致で承認</p> <p>全会一致で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>全会一致で承認</p>



	8. 全国大会：2020 大会 11 月号会誌会告案 9. AI マップ TF：2019 キックオフ実施報告 10. 広報：活動報告, DNS サーバ契約・ファイル配布サーバセットアップについての支出審議 11. 総務：協賛依頼 15 件, 後援依頼 1 件の受託審議 12. 横幹連合コンファレンス共催提案 1 件の審議 13. 総務：AAMT 共済金支出審議	報告 報告 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
第 349 回理事会 2019 年 10 月 23 日 議長：浦本 直彦 会長 出席理事：24 名 (定足数：13 名)	1. 総務：第 348 回議事録承認 2. 総務：新規入会申込：個人 34 名と法人 2 社の入会審議 3. 編集：会誌・論文誌編集状況 4. 編集：編集委員 1 名追加, 学生委員 1 名退任, 1 名追加 5. 研究会：合同研究会 2019 準備状況 6. 企画(セミナー)：AI ツール入門講座企画 7. トップカンファレンス対応準備状況 8. 全国大会：2020 年大会現地視察報告 9. 対外連携：IJCAI 関連名古屋プロジェクト企画 10. 財務：2019 年度予算執行状況中間報告 11. 倫理：AI ELSI 賞選定結果 12. 出版：事典デジタル化 13. 総務：2020 年度役員候補者選定委員会設置 14. 総務：協賛 11 件, 後援 1 件の受諾審議	全会一致で承認 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 報告 報告 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認
第 350 回理事会 2019 年 11 月 21 日 議長：浦本 直彦 会長 出席理事：24 名 (定足数：13 名)	1. IJCAI-PRICAI 員会：IJCAI2020 準備状況 2. 総務：第 349 回議事録承認 3. 総務：新規入会申込：個人 32 名と法人 2 社の入会審議 4. 編集：会誌・論文誌編集状況 5. アウトリーチ活動：技術書典 8 への出展 6. 研究会：合同研究会 2019 準備状況 7. 企画(セミナー)：IJCAI2019 報告会開催報告, NeurIPS2019 レポーター派遣 8. 企画(国際化)：isAI2019 実施報告 (速報) 9. 全国大会：2020 大会準備状況 10. 全国大会：2021 大会開催地 11. 全国大会：国際セッションに関するフランスの学会との連携 12. 対外連携：SIAI2020 シンポジウム企画案 13. 出版：事典デジタル化 14. 広報：活動報告 15. 総務：各賞表彰委員会設置 16. 総務：日本科学館からの協力依頼 17. 総務：協賛 4 件, 後援 1 件の受託審議	報告 全会一致で承認 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 報告 報告 報告 報告 全会一致で承認 報告 報告 報告 報告 報告 報告 報告 報告 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
第 351 回理事会 2019 年 12 月 20 日	1. 総務：第 350 回議事録審議 2. 総務：新規入会申込：個人 29 名と法人 4 社の入会審議	全会一致で承認 全会一致で承認

<p>議長：浦本 直彦 会長 出席理事：28名 (定足数：13名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>3. 編集：会誌・論文誌編集状況</li> <li>4. 研究会：合同研究会 2019 実施報告</li> <li>5. 企画（国際化）：isAI2019 収支報告</li> <li>6. 企画（セミナー）：第 77 回セミナーのアンケート結果</li> <li>7. 全国大会：2020 大会準備状況報告</li> <li>8. 全国大会：大会委員（海外リエゾン）2名追加審議</li> <li>9. AI マップ TF：2020 年 6 月までの活動計画</li> <li>10. 広報：活動報告</li> <li>11. 総務：永年会員の認定審議(5名)</li> <li>12. 総務：協賛 4 件，後援 5 件の受諾審議</li> <li>13. 横幹連合共催パネルセッション報告</li> <li>14. 対外戦略：SIAI2020 シンポジウム企画案</li> <li>15. 倫理：機械学習と公平性に関する声明</li> <li>16. IJCAI-PRICAI2020 委員報告</li> </ol>	<p>報告 報告 報告 報告 報告 全会一致で承認 報告 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 報告 報告 報告 報告</p>
<p>第 352 回理事会 2019 年 1 月 20 日 議長：浦本 直彦 会長 出席理事：25名 (定足数：13名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総務：第 351 回議事録審議</li> <li>2. 総務：新規入会申込：個人 19 名と法人 1 社の入会審議</li> <li>3. 編集：会誌・論文誌編集状況</li> <li>4. 研究会：2019 合同研究会報告</li> <li>5. 企画(セミナー)：第 78 回セミナーNeurIP2019 報告会開催案</li> <li>6. 全国大会：2020 年大会準備状況</li> <li>7. 対外連携：SIAI2020 シンポジウム企画案</li> <li>8. 標準化：標準化委員会への AI マップコンテンツ提供</li> <li>9. 広報：活動報告</li> <li>10. 財務：予算小委員会設置</li> <li>11. 総務：2020 年度役員選挙候補</li> <li>12. 総務：協賛 2 件，後援 1 件の受諾審議</li> <li>13. 総務：ロボカップジャパン共催提案</li> <li>14. 総務：日本未来館への協力についての報告</li> <li>15. 総務：2020 年度実施計画案審議（編集，研究会運営，企画(セミナー)，企画(国際化)，IJCAI-PRICAI，戦略(対外連携)，倫理，広報，出版，全国大会)</li> </ol>	<p>全会一致で承認 全会一致で承認 報告 報告 報告 報告 全会一致で承認 報告 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 報告 全会一致で承認</p>
<p>第 353 回理事会 2019 年 2 月 18 日 議長：浦本 直彦 会長 出席理事：26名 (定足数：13名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 352 回議事録審議</li> <li>2. 総務：新規入会申込：個人 30 名と法人 5 社の入会審議</li> <li>3. AI マップ TF：2020 年度実施計画案</li> <li>4. 編集：会誌・論文誌編集状況，論文執筆案内改訂</li> <li>5. 研究会：COVID-19 による研究会開催をキャンセルする場合のポリシー（会場費等のキャンセルは学会負担）</li> <li>6. 研究会：合同研究会 2020 準備状況</li> <li>7. 全国大会：2020 年大会準備状況</li> <li>8. 全国大会：COVID-19 対応についての運営方針</li> <li>9. IJCAI-PRICAI：IJCAI2020 準備状況，2020 年度予算案</li> </ol>	<p>全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 報告 報告 全会一致で承認 予算は見直し</p>

	10. 対外連携：SIAI の子サイト設置，実行委員 11. 広報：活動報告 12. 総務：2020 年度実施計画案（AI 書庫の J-Stage 移行） 13. 総務：協賛 6 件，後援 1 件の受託審議	全会一致で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認
第 354 回理事会 2019 年 3 月 18 日 議長：浦本 直彦 会長 出席理事：26 名 (定足数：13 名)	1. 第 353 回議事録審議 2. 総務：新規入会申込：個人 110 名と法人 1 社の入会審議 3. 編集：会誌・論文誌編集状況 4. 研究会：優秀賞選定方針について審議 5. 全国大会：2020 年大会準備状況 6. 全国大会：COVID-19 によるオンライン開催の可能性 7. 全国大会：2021 年大会ビジョン会議開催 8. 全国大会：2021 年大会国際セッションの IEEE CYBCOF2021 との連携(共催) 9. 対外連携：SIAI2020 準備状況 10. 対外連携：名古屋市との連携協定審議 11. 広報：活動報告 12. 広報：デザインポリシー再検討 13. 財務：2020 年度予算案審議 14. 総務：日本未来館協力についての報告 15. 協賛 5 件，後援 4 件の受託審議	全会一致で承認 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 賛成多数で承認 報告 全会一致で承認 全会一致で承認 報告 全会一致で承認 報告 全会一致で承認

### ③ 選考委員会

#### ・2019 年度業績賞・功労賞選定委員会

委員長：津本 周作 幹事：植野 研 副幹事：園田 俊浩

委員：森川 幸治，野田 五十樹，青島 武伸，市瀬 龍太郎，伊藤 孝行，大谷 紀子，岡崎 直観，片上 大輔，  
來村 徳信，木村 昭悟，鯨井 俊宏，斎藤 博昭，佐久間 淳，坂本 真樹，櫻井 祐子，武田 英明，堤 富  
士雄，戸上 真人，細見 岳生，松下 光範，吉岡 健，吉岡 真治，吉住 貴幸，福島 俊一，木下 聡

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2019 年 3 月 18 日 議長：津本 周作 委員長 出席者：27 名（遠隔 15 名）	功労賞授賞者 2 名の選定（被推薦者 2 名）	受賞者 2 名を選定

#### ・2019 年度現場イノベーション賞選定委員会

委員長：津本 周作 監事：植野 研 副幹事：園田 俊浩

委員：森川 幸治，青島 武伸，木村 昭悟，鯨井 俊宏，谷口 恭弘，堤 富士雄，戸上 真人，細見 岳生，吉岡  
健，吉住 貴幸

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2019 年 3 月 18 日 議長：津本 周作 委員長 出席者：12 名（遠隔 6 名）	現場イノベーション賞受賞者の選定（被推薦件数 10 件）	金賞受賞者 1 件 銀賞受賞者 2 件 を選定

#### ・2020 年度役員候補者推薦委員会

委員長：浦本 直彦

委員：津本 周作, 森川 幸治, 野田 五十樹, 青島 武伸, 市瀬 龍太郎, 伊藤 孝行, 植野 研, 大谷 紀子, 岡崎 直観, 片上 大輔, 來村 徳信, 木村 昭悟, 鯨井 俊宏, 斎藤 博昭, 佐久間 淳, 坂本 真樹, 櫻井 祐子, 園田 俊浩, 武田 英明, 堤 富士雄, 戸上 真人, 細見 岳生, 松下 光範, 吉岡 健, 吉岡 真治, 吉住 貴幸, 福島 俊一, 木下 聡

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2019年12月20日 議長：浦本 直彦 委員長 出席者：28名（内遠隔4名）	1. 会長候補者1名 2. 副会長候補者：1名 3. 理事候補者の推薦状況：25名 4. 監事候補者の推薦状況：2名	信任 信任 優先度付け 優先度付け

#### ④ 各種委員会

各委員会で新旧体制の変更に伴い、引継ぎを行った。

- ・編集委員会：

市瀬 龍太郎 委員長（留任）

- ・研究会運営委員会：

上田 晴康 委員長, 加藤 恒昭 副委員長 ⇒ 斎藤 博昭 委員長, 櫻井 祐子 副委員長, 來村 徳信 副委員長, 佐久間 淳 副委員長

議事事項：研究会活動計画の審議, 新研究会設立の提案, 研究会優秀賞の選定など

- ・企画委員会：

柴田 博仁 委員長（セミナー担当）, 小島 一浩 委員長（国際化担当）

⇒ 堤 富士雄 委員長（セミナー担当）, 坂本 真樹 副委員長（国際化担当）, 戸上 真人 副委員長（セミナー担当）, 岡崎 直観 副委員長（国際化担当）

議事事項：セミナー・AI ツール入門の企画・実施, isAI2019 開催計画など

- ・全国大会委員会：

津本 周作 大会委員長, 越仲 孝文 実行委員長, 大澤 幸生 プログラム委員長

⇒ 森川 幸治 大会委員長, 木村 昭悟 副実行委員長, 平嶋 宗 副プログラム委員長

議事事項：全国大会の企画・運営など

- ・広報委員会：

大原 剛三 委員長（情報基盤担当）, 矢入 郁子 委員長（コンテンツ担当）

⇒ 吉岡 真治 委員長, 大谷 紀子 副委員長

議事事項：ホームページのリニューアル, ホームページ・メーリングリストの管理・運用, マスコミ対応など

- ・出版委員会：

松原 仁 委員長 ⇒ 武田 英明 委員長

議事事項：出版企画について

- ・財務委員会：

藤尾 正和 委員長 ⇒ 吉住 貴幸 委員長, 青島 武伸 副委員長

議事事項：財務の健全な管理・運営を行う

- ・総務委員会（研究集会審議委員会兼務）：  
森川 幸治 委員長 ⇒植野 研 副委員長，園田 俊浩 副委員長  
議事事項：総会，理事会，事務局の運営，各委員会との連絡調整，選挙，その他
- ・倫理委員会：  
松尾 豊 委員長 ⇒ 武田 英明 委員長  
委員：堀 浩一，長谷 敏司，服部 宏充，江間 有沙，中川 裕志，鳥海 不二夫，佐藤 智晶，浅川 直輝  
議事事項：人工知能の研究や技術と社会の関わりについて議論，社会への発信
- ・標準化委員会：  
小島 一浩 委員長 ⇒ 鯨井 敏 宏 委員長  
委員：堤 富士雄，栗原 聡，野田 五十樹，森川 幸治  
議事事項：人工知能関連の標準化に関する SC42 との連携
- ・戦略－対外連携委員会：  
吉岡 健 委員長  
議事事項：産業界等との連携強化を目的として委員会を設置，シンポジウム企画
- ・戦略－国際化委員会：  
谷口 恭弘 委員長  
議事事項：会員等の国際化を目的として委員会を設置，セミナー企画

#### (4) 許可，認可，承認，証明などに関する事項

申請年月日	申請事項	許可年月日	備考
2019年8月22日	公益目的支出計画の実施が完了したことの確認請求	2019年10月15日	公益目的支出計画の実施完了

#### (5) 契約に関する事項

契約年月日	契約事項 (契約名称と相手方)	契約の期間

#### (6) 寄付金に関する事項

PRICAI2019 への協賛金として US\$5,000 を支出  
 ロボカップジャパン 2019 への協賛金として ¥50,000 を支出  
 AAMT2019 への協賛金として ¥100,000 を支出

#### (7) 主務官庁からの連絡事項など

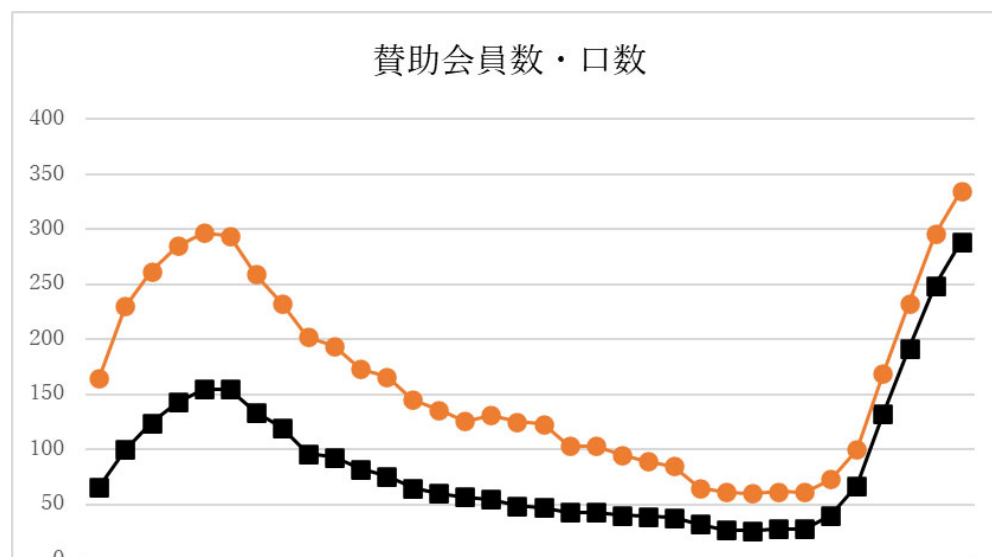
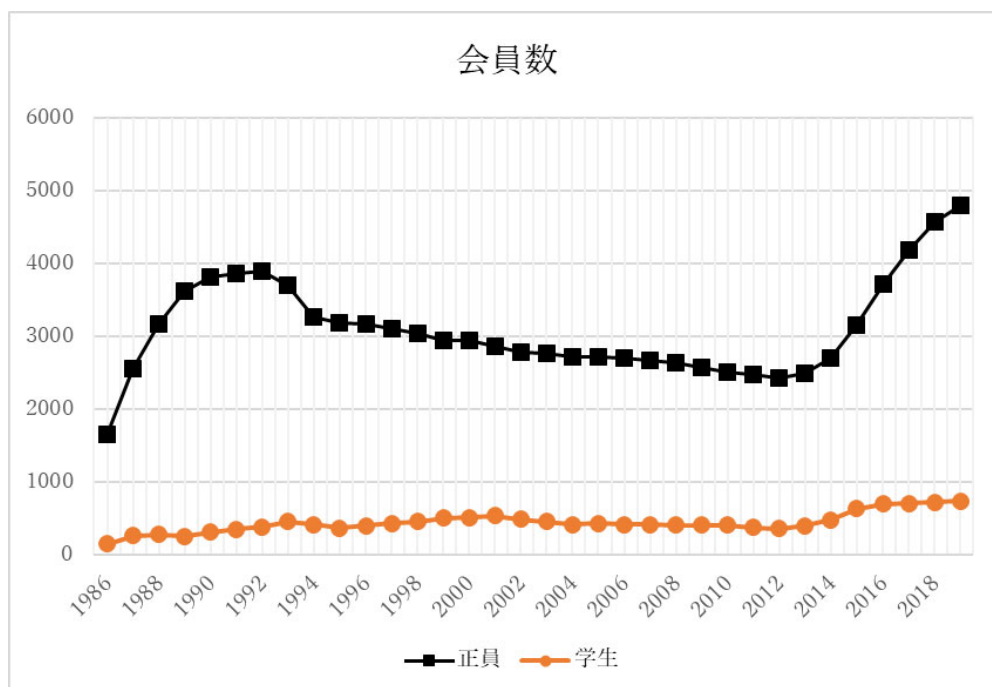
連絡年月日	連絡事項	履行状況
2019年4月1日	「公益目的支出計画実施報告書等の提出」のご案内	2019年6月30日提出

#### (8) その他重要事項

ありません。

### (9) 会員の異動状況

会員種別	本年度末 2020年3月31日	前年度末 2019年3月31日	増減数	摘要
正会員	4,803	4,576	227増	
学生会員	741	724	17増	
名誉会員	11	11	—	
賛助会員(口数)	289(335)	249(296)	40増(39増)	
特殊購読会員	67	62	5増	
個人会員合計	5,544	5,311	233増	対前年度4.4%増



# 除名処分について

定款第9条に基づき、2019度末で217名を除名いたします。

[付録]

定款第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、社員総会において、当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

会員種別	会費未納期限切	宛先不明期限切	合 計
正会員	95	34	129
学生会員	63	23	86
賛助会員	1	1	2
合 計	159	58	217

# 第3号議案

## 貸借対照表

2020年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	190,157,374	153,706,618	36,450,756
未収会費	6,867,000	4,107,000	2,760,000
未収金	2,461,480	3,225,240	△ 763,760
前払金	4,581,957	5,111,041	△ 529,084
会費未納除却引当金	△ 3,339,000	△ 2,500,000	△ 839,000
仮払金	19,100	0	19,100
流動資産合計	200,747,911	163,649,899	37,098,012
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
記念事業積立金	4,177,818	4,177,705	113
国際活動積立金	6,939,746	10,626,954	△ 3,687,208
活性化積立金	1,593,797	1,991,493	△ 397,696
特定資産合計	12,711,361	16,796,152	△ 4,084,791
(3) その他固定資産			
電話加入権	220,584	220,584	0
郵便物受取人払後納担保金	777,000	777,000	0
入居保証金	4,344,000	4,344,000	0
その他固定資産合計	5,341,584	5,341,584	0
固定資産合計	53,052,945	57,137,736	△ 4,084,791
資産合計	253,800,856	220,787,635	33,013,221
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	7,689,957	3,879,085	3,810,872
前受金	2,990,500	3,718,550	△ 728,050
前受会費	44,984,000	41,834,000	3,150,000
職員に対する社会保険料等	478,667	471,014	7,653
誤入金・過入金等	245,280	245,280	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	478,000	1,685,300	△ 1,207,300
流動負債合計	56,936,404	51,903,229	5,033,175
負債合計	56,936,404	51,903,229	5,033,175
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	( 35,000,000)	( 35,000,000)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 12,711,361)	( 16,796,152)	(△ 4,084,791)
正味財産合計	196,864,452	168,884,406	27,980,046



## 貸借対照表

2020年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
負債及び正味財産合計	253,800,856	220,787,635	33,013,221

# 正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 2,964]	[ 2,964]	[ 0]
基本財産受取利息	2,964	2,964	0
特定資産運用益	[ 222]	[ 264]	[△ 42]
特定資産受取利息	222	264	△ 42
受取入会金	[ 1,461,000]	[ 1,533,000]	[△ 72,000]
受取正会員入会	1,246,000	1,329,000	△ 83,000
受取学生会員入会金	215,000	204,000	11,000
受取会費	[ 81,788,000]	[ 73,266,000]	[ 8,522,000]
正会員受取会費	50,430,000	45,460,000	4,970,000
学生会員受取会費	3,408,000	3,256,000	152,000
賛助会員受取会費	26,960,000	23,680,000	3,280,000
特殊購読会員受取年会費	990,000	870,000	120,000
事業収益	[ 93,489,222]	[ 83,711,414]	[ 9,777,808]
論文掲載・会誌別刷料	8,658,418	5,752,500	2,905,918
事典印税	0	3,789,504	△ 3,789,504
全国大会収入	77,677,570	63,950,000	13,727,570
国際WS収入	1,122,000	1,583,000	△ 461,000
研究会登録料他	2,516,740	3,222,500	△ 705,760
セミナー参加料	654,000	2,237,000	△ 1,583,000
A I ツール参加料	214,000	225,000	△ 11,000
会誌等頒布代	2,576,576	2,694,220	△ 117,644
出版物印税	69,918	257,690	△ 187,772
雑収益	[ 8,259,021]	[ 7,684,718]	[ 574,303]
会誌広告料	5,514,910	5,055,600	459,310
受取利息	1,172	1,136	36
コピーライト	536,733	181,552	355,181
倫理委員会	0	100,000	△ 100,000
会誌カタログ同封	226,800	561,600	△ 334,800
就職情報料	1,874,480	1,699,440	175,040
郵送料他	23,090	3,500	19,590
その他	81,836	81,890	△ 54
会費未納除却引当金戻し入れ額	[ 2,500,000]	[ 2,200,000]	[ 300,000]
経常収益計	187,500,429	168,398,360	19,102,069
(2) 経常費用			
事業費	[ 128,167,022]	[ 106,686,984]	[ 21,480,038]
会誌印刷費	19,257,541	16,720,776	2,536,765
論文掲載・会誌別刷印刷費	188,180	265,680	△ 77,500
会誌郵送費等発行諸経費	7,702,290	6,491,019	1,211,271
論文査読経費	553,096	453,800	99,296
全国大会開催費	66,756,319	53,673,370	13,082,949

# 正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
国際WS 開催費	1,132,544	1,528,905	△ 396,361
セミナー開催費	3,908,347	2,119,610	1,788,737
研究会開催費	4,174,572	4,552,115	△ 377,543
A I ツール開催費	71,790	213,678	△ 141,888
広報活動費	5,935,636	3,302,243	2,633,393
倫理委員会活動費	290,525	150,966	139,559
表彰費	139,376	170,382	△ 31,006
活性化活動費用	397,713	263,695	134,018
A I マップ作成費用	511,904	0	511,904
給料・手当	10,936,850	10,676,654	260,196
法定福利費	1,346,285	1,428,510	△ 82,225
国際活動費用	2,987,354	1,947,881	1,039,473
消費税	1,806,700	2,657,700	△ 851,000
法人税	70,000	70,000	0
管理費	[ 24,675,361 ]	[ 24,265,866 ]	[ 409,495 ]
家賃	2,205,517	2,363,777	△ 158,260
共益費	191,783	189,732	2,051
光熱費	152,259	153,283	△ 1,024
リース料・保守・修理費	357,444	357,048	396
消耗什器備品費	0	23,922	△ 23,922
会議費	379,800	509,490	△ 129,690
総会費用	330,858	281,940	48,918
旅費交通費	61,920	34,770	27,150
通信費	1,525,167	2,282,266	△ 757,099
印刷費	541,854	960,069	△ 418,215
消耗品費	715,057	506,538	208,519
給料・手当	9,298,520	9,332,782	△ 34,262
支払報酬料	56,570	80,110	△ 23,540
法定福利費	1,128,502	1,197,424	△ 68,922
資料購入費	58,800	58,800	0
研修費	11,880	0	11,880
諸会費	88,764	83,891	4,873
OA維持費	578,014	303,978	274,036
福利厚生費	0	12,786	△ 12,786
会費引落経費	152,928	156,222	△ 3,294
支払手数料	1,258,110	152,130	1,105,980
雑費	111,582	102,684	8,898
公認会計士費用	545,000	540,000	5,000
会員管理委託費用	4,925,032	4,582,224	342,808
会費等未納除却費用	[ 6,678,000 ]	[ 6,537,000 ]	[ 141,000 ]
会費未納除却支出	3,339,000	4,037,000	△ 698,000
会費未納除却引当金繰入	3,339,000	2,500,000	839,000
経常費用計	159,520,383	137,489,850	22,030,533

# 正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	27,980,046	30,908,510	△ 2,928,464
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	27,980,046	30,908,510	△ 2,928,464
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	27,980,046	30,908,510	△ 2,928,464
一般正味財産期首残高	168,884,406	137,975,896	30,908,510
一般正味財産期末残高	196,864,452	168,884,406	27,980,046
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	196,864,452	168,884,406	27,980,046

# 予算対比正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 2,964]	[ 2,964]	[ 0]
基本財産受取利息	2,964	2,964	0
特定資産運用益	[ 300]	[ 222]	[ 78]
特定資産受取利息	300	222	78
受取入会金	[ 1,400,000]	[ 1,461,000]	[△ 61,000]
受取正会員入会	1,200,000	1,246,000	△ 46,000
受取学生会員入会金	200,000	215,000	△ 15,000
受取会費	[ 78,490,000]	[ 81,788,000]	[△ 3,298,000]
正会員受取会費	46,500,000	50,430,000	△ 3,930,000
学生会員受取会費	3,120,000	3,408,000	△ 288,000
賛助会員受取会費	28,000,000	26,960,000	1,040,000
特殊購読会員受取年会費	870,000	990,000	△ 120,000
事業収益	[ 63,110,000]	[ 93,489,222]	[△ 30,379,222]
論文掲載・会誌別刷料	6,200,000	8,658,418	△ 2,458,418
事典印税	200,000	0	200,000
全国大会収入	46,851,000	77,677,570	△ 30,826,570
国際WS収入	1,550,000	1,122,000	428,000
研究会登録料他	3,379,000	2,516,740	862,260
セミナー参加料	2,210,000	654,000	1,556,000
A I ツール参加料	160,000	214,000	△ 54,000
会誌等頒布代	2,460,000	2,576,576	△ 116,576
出版物印税	100,000	69,918	30,082
受取補助金等	[ 8,875,000]	[ 0]	[ 8,875,000]
受取地方公共団体補助金	8,875,000	0	8,875,000
雑収益	[ 6,195,400]	[ 8,259,021]	[△ 2,063,621]
会誌広告料	4,200,000	5,514,910	△ 1,314,910
受取利息	400	1,172	△ 772
コピーライト	125,000	536,733	△ 411,733
会誌カタログ同封	300,000	226,800	73,200
就職情報料	1,500,000	1,874,480	△ 374,480
郵送料他	0	23,090	△ 23,090
その他	70,000	81,836	△ 11,836
会費未納除却引当金戻し入れ額	[ 0]	[ 2,500,000]	[△ 2,500,000]
経常収益計	158,073,664	187,500,429	△ 29,426,765
(2) 経常費用			
事業費	[ 117,189,568]	[ 128,167,022]	[△ 10,977,454]
会誌印刷費	17,300,000	19,257,541	△ 1,957,541
論文掲載・会誌別刷印刷費	200,000	188,180	11,820
会誌郵送費等発行諸経費	8,825,600	7,702,290	1,123,310
論文査読経費	700,000	553,096	146,904

# 予算対比正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
全国大会開催費	55,730,742	66,756,319	△ 11,025,577
国際WS開催費	1,565,840	1,132,544	433,296
セミナー開催費	2,004,000	3,908,347	△ 1,904,347
研究会開催費	3,400,324	4,174,572	△ 774,248
A I ツール開催費	370,000	71,790	298,210
広報活動費	6,071,825	5,935,636	136,189
倫理委員会活動費	700,000	290,525	409,475
表彰費	200,000	139,376	60,624
活性化活動費用	300,000	397,713	△ 97,713
A I マップ作成費用	500,000	511,904	△ 11,904
給料・手当	12,157,970	10,936,850	1,221,120
法定福利費	1,643,267	1,346,285	296,982
国際活動費用	3,650,000	2,987,354	662,646
消費税	1,800,000	1,806,700	△ 6,700
法人税	70,000	70,000	0
管理費	[ 25,960,887]	[ 24,675,361]	[ 1,285,526]
家賃	2,181,948	2,205,517	△ 23,569
共益費	189,732	191,783	△ 2,051
光熱費	150,000	152,259	△ 2,259
リース料・保守・修理費	357,048	357,444	△ 396
消耗什器備品費	400,000	0	400,000
会議費	580,000	379,800	200,200
総会費用	321,000	330,858	△ 9,858
旅費交通費	40,000	61,920	△ 21,920
通信費	1,844,720	1,525,167	319,553
印刷費	1,649,910	541,854	1,108,056
消耗品費	536,000	715,057	△ 179,057
給料・手当	9,771,131	9,298,520	472,611
支払報酬料	55,000	56,570	△ 1,570
法定福利費	1,337,560	1,128,502	209,058
資料購入費	68,800	58,800	10,000
研修費	20,000	11,880	8,120
諸会費	88,500	88,764	△ 264
OA維持費	600,000	578,014	21,986
福利厚生費	20,000	0	20,000
会費引落経費	150,000	152,928	△ 2,928
支払手数料	150,000	1,258,110	△ 1,108,110
雑費	101,538	111,582	△ 10,044
外為手数料	8,000	0	8,000
公認会計士費用	540,000	545,000	△ 5,000
会員管理委託費用	4,800,000	4,925,032	△ 125,032
会費等未納除却費用	[ 4,700,000]	[ 6,678,000]	[△ 1,978,000]
会費未納除却支出	2,500,000	3,339,000	△ 839,000

# 予算対比正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
会費未納除却引当金繰入	2,200,000	3,339,000	△ 1,139,000
経常費用計	147,850,455	159,520,383	△ 11,669,928
評価損益等調整前当期経常増減額	10,223,209	27,980,046	△ 17,756,837
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	10,223,209	27,980,046	△ 17,756,837
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	10,223,209	27,980,046	△ 17,756,837
一般正味財産期首残高	137,975,896	168,884,406	△ 30,908,510
一般正味財産期末残高	148,199,105	196,864,452	△ 48,665,347
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	148,199,105	196,864,452	△ 48,665,347

# 収支計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[ 2,964]	[ 2,964]	[ 0]
基本財産利息収入	2,964	2,964	0
特定資産運用収入	[ 300]	[ 222]	[ 78]
特定資産利息収入	300	222	78
入会金収入	[ 1,400,000]	[ 1,461,000]	[△ 61,000]
正会員入会金収入	1,200,000	1,246,000	△ 46,000
学生会員入会金収入	200,000	215,000	△ 15,000
会費収入	[ 78,490,000]	[ 81,788,000]	[△ 3,298,000]
正会員年会費収入	46,500,000	50,430,000	△ 3,930,000
学生会員年会費収入	3,120,000	3,408,000	△ 288,000
賛助会員年会費収入	28,000,000	26,960,000	1,040,000
特殊購読会員年会費収入	870,000	990,000	△ 120,000
事業収入	[ 63,110,000]	[ 93,489,222]	[△ 30,379,222]
論文掲載・会誌別刷料	6,200,000	8,658,418	△ 2,458,418
事典印税	200,000	0	200,000
全国大会収入	46,851,000	77,677,570	△ 30,826,570
国際WS収入	1,550,000	1,122,000	428,000
研究会登録料他	3,379,000	2,516,740	862,260
セミナー参加費	2,210,000	654,000	1,556,000
AI ツール参加費	160,000	214,000	△ 54,000
会誌等頒布代	2,460,000	2,576,576	△ 116,576
出版物印税	100,000	69,918	30,082
補助金等収入	[ 8,875,000]	[ 0]	[ 8,875,000]
地方公共団体補助金収入	8,875,000	0	8,875,000
雑収入	[ 6,195,400]	[ 8,259,021]	[△ 2,063,621]
会誌カタログ同封	300,000	226,800	73,200
就職情報料	1,500,000	1,874,480	△ 374,480
会誌広告料	4,200,000	5,514,910	△ 1,314,910
受取利息収入	400	1,172	△ 772
コピーライト	125,000	536,733	△ 411,733
郵送料他	0	23,090	△ 23,090
その他	70,000	81,836	△ 11,836
事業活動収入計	158,073,664	185,000,429	△ 26,926,765
2. 事業活動支出			
事業費支出	[ 117,189,568]	[ 127,639,944]	[△ 10,450,376]
会誌印刷費支出	17,300,000	19,257,541	△ 1,957,541
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	200,000	188,180	11,820
会誌郵送費等発行諸経費支出	8,825,600	7,702,290	1,123,310
会誌論文査読支出	700,000	553,096	146,904
全国大会開催費支出	55,730,742	66,756,319	△ 11,025,577
国際WS開催費支出	1,565,840	1,132,544	433,296



# 収支計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
給料・手当支出	12,157,970	10,936,850	1,221,120
法定福利費支出	1,643,267	1,346,285	296,982
セミナー開催費支出	2,004,000	3,908,347	△ 1,904,347
研究会開催費支出	3,400,324	4,174,572	△ 774,248
A I ツール開催費支出	370,000	71,790	298,210
広報活動費支出	6,071,825	5,935,636	136,189
倫理委員会活動支出	700,000	290,525	409,475
A I マップ作成支出	500,000	511,904	△ 11,904
表彰費支出	200,000	139,376	60,624
活性化活動支出	300,000	397,730	△ 97,730
記念事業活動費支出	0	113	△ 113
国際活動費支出	3,650,000	2,460,146	1,189,854
消費税支出	1,800,000	1,806,700	△ 6,700
法人税支出	70,000	70,000	0
管理費支出	[ 25,960,887]	[ 24,665,361]	[ 1,295,526]
家賃支出	2,181,948	2,205,517	△ 23,569
共益費支出	189,732	191,783	△ 2,051
光熱費支出	150,000	152,259	△ 2,259
リース・保守・修理支出	357,048	357,444	△ 396
消耗什器備品費支出	400,000	0	400,000
会議費支出	580,000	379,800	200,200
総会費用支出	321,000	330,858	△ 9,858
旅費交通費支出	40,000	61,920	△ 21,920
通信費支出	1,844,720	1,525,167	319,553
印刷費支出	1,649,910	541,854	1,108,056
消耗品支出	536,000	715,057	△ 179,057
給料・手当支出	9,771,131	9,298,520	472,611
支払報酬料	55,000	56,570	△ 1,570
法定福利費支出	1,337,560	1,128,502	209,058
資料購入費支出	68,800	58,800	10,000
研修費支出	20,000	11,880	8,120
諸会費支出	88,500	88,764	△ 264
OA維持費支出	600,000	578,014	21,986
福利厚生費支出	20,000	0	20,000
会費引落経費支出	150,000	152,928	△ 2,928
支払手数料支出	150,000	1,248,110	△ 1,098,110
雑費支出	101,538	111,582	△ 10,044
外為手数料支出	8,000	0	8,000
公認会計士費用支出	540,000	545,000	△ 5,000
会員管理委託費用支出	4,800,000	4,925,032	△ 125,032
会費等未納除却支出	[ 2,500,000]	[ 3,339,000]	[△ 839,000]
会費未納除却支出	2,500,000	3,339,000	△ 839,000
事業活動支出計	145,650,455	155,644,305	△ 9,993,850

# 収支計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
事業活動収支差額	12,423,209	29,356,124	△ 16,932,915
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	[ 3,950,000]	[ 3,547,713]	[ 402,287]
国際活動積立金取崩収入	3,650,000	3,150,000	500,000
活性化積立金取崩収入	300,000	397,713	△ 97,713
投資活動収入計	3,950,000	3,547,713	402,287
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	3,950,000	3,547,713	402,287
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	—————	0
当期収支差額	16,373,209	32,903,837	△ 16,530,628
前期繰越収支差額	78,824,729	114,246,670	△ 35,421,941
次期繰越収支差額	95,197,938	147,150,507	△ 51,952,569

# 財産目録

2020年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会

一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	604,064
	預金	普通預金		127,475,949
		みずほ飯田橋会長口座		33,328,544
		みずほ飯田橋事務局長口座		55,504,315
		みずほ飯田橋会長口座		34,670,361
		三菱UFJ神楽坂		1,336,729
		三井住友銀行飯田橋支店		2,636,000
		定期預金		2,259,235
		三菱東京UFJ神楽坂		2,259,235
		総合貯金		16,510,445
		振替貯金		34,977,629
		会長口座		34,977,629
		預け金		8,330,052
		会費預け金		5,425,000
		国際会議預け金		2,905,052
		未収会費		6,867,000
		正会員年会費		5,560,000
		学生会員年会費		972,000
		賛助会員年会費		320,000
		特殊購読会員年会費		15,000
		未収金		2,461,480
		会誌広告料		1,553,100
		研究会登録料		176,000
		研究会別刷料		8,000
		研究会当日資料収入		10,380
		会誌など頒布代		429,000
		会誌掲載料		285,000
	前払金		4,581,957	
	全国大会開催費		4,491,957	
	研究会開催費		90,000	
	会費未納除却引当金		△ 3,339,000	
	仮払金		19,100	
流動資産合計				200,747,911
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金			35,000,000

# 財産目録

2020年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	みずほ飯田橋			35,000,000
	記念事業積立金			4,177,818
	三菱東京UFJ神楽坂普通預金			3,150,961
	三菱東京UFJ神楽坂定期			1,026,857
	国際活動積立金			6,939,746
	みずほ飯田橋普通			2,211,150
	三菱東京UFJ神楽坂定期			1,000,000
	三井住友飯田橋普通			2,688,625
	三菱東京UFJ神楽坂普通			1,039,971
	活性化積立金			1,593,797
	三菱東京UFJ神楽坂普通			1,593,797
	電話加入権			220,584
	郵便物受取人払後納担保金			777,000
	入居保証金			4,344,000
固定資産合計				53,052,945
資産合計				253,800,856
(流動負債)	未払金			7,689,957
	会誌別刷印刷費			3,523,030
	会誌郵送費等発行諸経費			852,320
	研究会開催費			601,674
	広報活動費			453,090
	通信・郵送費			577,689
	印刷費			252,946
	消耗品費			16,200
	法定福利費			187,424
	会員管理委託費			1,225,584
	前受金			2,990,500
	研究会登録料			344,000
	全国大会その他			2,636,000
	郵送料他			10,500
	前受会費			44,984,000
	正会員入会金			180,000

# 財産目録

2020年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
学生会員入会金			43,000
正会員年会費			22,195,000
学生会員年会費			1,001,000
賛助会員年会費			21,040,000
特殊購読年会費			525,000
職員に対する社会保険料等			478,667
社会保険料			49,757
所得税			216,910
住民税			212,000
誤入金・過入金等			245,280
未払法人税等			70,000
未払消費税等			478,000
流動負債合計			56,936,404
負債合計			56,936,404
正味財産			196,864,452

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計 基準（公益法人等の指蔭監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ 平成16年10月14日）を採用している。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、次のとおりである。

(単位：円)

区分		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	定期預金	35,000,000	0	0	35,000,000
	基本財産合計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産	記念事業積立金	4,177,705	113	0	4,177,818
	国際活動積立金	10,626,954	10,092	3,697,300	6,939,746
	活性化積立金	1,991,493	17	397,713	1,593,797
	特定資産合計	16,796,152	10,222	4,095,013	12,711,361

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
定期預金	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
小 計	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
特定資産				
記念事業積立金	4,177,818	(0)	(4,177,818)	(0)
国際活動積立金	6,939,746	(0)	(6,939,746)	(0)
活性化積立金	1,593,797	(0)	(1,593,797)	(0)
小 計	12,711,361	(0)	(12,711,361)	(0)
合 計	47,711,361	(0)	(47,711,361)	(0)

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	35,000,000	0	0	35,000,000
小 計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産				
記念事業積立金	4,177,705	113	0	4,177,818
国際活動積立金	10,626,954	10,092	3,697,300	6,939,746
活性化積立金	1,991,493	17	397,713	1,593,797
小 計	16,796,152	10,222	4,095,013	12,711,361
合 計	51,796,152	10,222	4,095,013	47,711,361

## 2019 年度監査報告

一般社団法人 人工知能学会  
会長 浦本 直彦 殿

私たち監事は、当学会の 2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの 2019 年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 99 条第 1 項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 197 条において準用する同法第 99 条第 1 項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 36 条及び第 45 条（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 64 条において準用する同規則第 36 条及び第 45 条）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当学会の主たる事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

### 2 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当学会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当学会の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2020 年 5 月 18 日（月）

監事

福島 俊一



監事

木下 聡



# 2020 年度事業計画書

一般社団法人人工知能学会の定款第 2 章に定められた目的及び事業に沿って、以下の事業を実施する。

1. 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款 4 条 1 号）

全国大会は 200 年 6 月 9 日(火)～6 月 12 日(金)の 4 日間、熊本市の熊本城ホール・熊本市民会館・熊本市国際交流会館で開催する予定で準備を進めてきたが、COVID-19 感染症拡大防止のためオンラインで開催する。国際シンポジウム JSAI-isAI2020 は、2020 年 11 月 15 日(日)～17 日(火)の 3 日間、慶應義塾大学・日吉キャンパスにおいて、合同研究会 2020 は 2020 年 11 月 20 日(金)～21 日(土)の 2 日間、東京工業大学キャンパスイノベーションセンターにおいて、それぞれ開催する。
2. 学会誌、論文誌その他の刊行物の発行（定款 4 条 2 号）

学会誌「人工知能」は、引き続き本年度も魅力ある雑誌作りを目指して、タイムリーな特集記事やホットなテーマの解説などで内容の充実をはかるとともに、Kindle 版の販売に注力する。一方、論文誌は、論文特集を積極的に企画して投稿論文の増加をはかる。

セミナーは 4 回の開催を予定しており、うち 3 回については、2019 年度に引き続き人工知能に関する国際会議の参加レポートを行う AI トップカンファレンス報告会を開催する。特に IJCAI2020 は横浜市で開催されることから 10 名程度のレポーターを派遣する。また、AI ツール入門講座は 1 回開催する。
3. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款 4 条 3 号）

本年度は業績賞、功労賞、現場イノベーション賞、論文賞、研究会優秀賞、全国大会優秀賞を贈呈し、人工知能に関する学術およびその応用研究に対する一層の発展を奨励する。
4. 研究及び調査（定款 4 条 4 号）

研究会は、通常の単独開催のほかに、全国大会でのオーガナイズドセッションの開催、他学会の研究会との同時開催や連続開催を企画して学会活動の活性化・多様化をはかる。

また本年度も合同研究会 2020 を開催し、研究会間の交流をはかる。
5. 国内外の関連学術団体との連絡及び協力（定款 4 条 5 号）

関連団体の開催する各種イベントなどを共催・協賛・後援することにより学会活動の活性化と多様化を推進する。
6. その他、本法人の目的を達成するために必要な事業（定款 4 条 6 号）

ホームページとメーリングリストを介した広報活動を通して新規入会者の勧誘を促進する。

## (1) 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款 4 条 1 号）

### ① 第 34 回全国大会 JSAI2020

以下の通り熊本城ホール等での開催を前提に準備を進めたが、COVID-19 感染症拡大防止のため現地開催ではなく、オンライン開催を予定している。

- ・日 時：2020 年 6 月 9 日(火)～12 日(金)
- ・場 所：オンライン開催
- ・組 織：大会委員長 森川 幸治 (Connect)  
大会副委員長 (プログラム委員長) 片上 大輔 (東京工芸大学)  
大会副委員長 (実行委員長) 木村 昭悟 (NTT)  
プログラム副委員長 松下 光範 (関西大学)  
実行副委員長 細見 岳生 (NEC)  
プログラム委員長補佐 東本 崇仁 (東京工芸大学)  
実行委員長補佐 大塚 琢馬 (NTT)  
委員：筒口 拳, 尾島 修一, 堀部 典子, 尼崎 太樹, 木山 真人, 上瀧 剛, 伊藤 雅弘, 米納 弘渡, 原田 智広, 吉田 諭史, 岡嶋 穰, 光田 航, 宮口 航平, 岩城 諒, 小宮山 純平, 大岩 秀和, 西林 孝, 寺岡 文博, 堤田 恭太, 佐々



木 耀一, 東本 崇仁, 市川 淳, 藤井 慶輔, 辻 順平, 梶原 智之, 長谷川 大,  
成田 和弥, 成松 宏美, 林田 尚子, 廣川 暢一, 小川 祐樹, 倉山 めぐみ,  
杉浦 純, 岡田 雅司, 田中 駿, 吉川 友也, 平 博順, 小山 聡, 東藤 大樹,  
油谷 知岐, 古池 謙人, 高間 康史, 下川原 英理, 伊藤 孝行, 阿部 明典,  
矢田 勝俊, 森 純一郎, 松村 真宏, 鹿島 久嗣

- ・基調講演：「AI 技術を活用する社会のデザイン」 中島 秀之 (札幌市立大学 学長)
- ・招待講演：「人間の知 機械の知」 植田 一博 (東京大学 教授)
- ・招待講演：「Learning Beyond 2D Images」  
Winston Hsu (Professor, National Taiwan University)
- ・招待講演：「AI 技術の熊本城復興への応用」 上瀧 剛 (熊本大学 准教授)
- ・チュートリアル (2 件)  
「AI 系トップカンファレンスでの日本のプレゼンス向上を目指して ～最新カンファレンスの  
動向と論文採択に向けて～」 戸上 真人 (LINE 株式会社), 鈴木 潤 (東北大学),  
杉山 昭彦 (ヤフー株式会社/東京都立大学)
- 「AI 倫理とガバナンス：世界動向と産業界の取り組み」 中川 裕志 (理化学研究所)
- ・企画セッション (13 件)  
「専門家支援における知識の構築法～パーソナライズの最適化を目指して」  
オーガナイザ：押山 千秋 (産業技術総合研究所), 西野 貴志 (YAMAGATA INTECH 株式会  
社/産業技術大学院大学)
- 「画像と AI - MIRU2020 プレビュー」  
オーガナイザ：佐藤 洋一 (東京大学), 玉木 徹 (広島大学), 木村 昭悟 (NTT)
- 「AI マップタスクフォースの活動 —技術マップから課題マップへ—」  
オーガナイザ：堤 富士雄 (一般財団法人電力中央研究所), 森川 幸治 (Connect 株式会社),  
市瀬 龍太郎 (国立情報学研究所), 植野 研 (株式会社東芝), 戸上 真人 (LINE 株式会  
社)
- 「『住まい』のイノベーションに AI 研究はどう貢献できるか？」  
オーガナイザ：清田 陽司 (株式会社 LIFULL), 清水 千弘 (東京大学), 諏訪 博彦 (奈良先  
端科学技術大学院大学), 橋本 武彦 (株式会社 GA technologies)
- 「共生インタラクションと IoT が拓く未来」  
オーガナイザ：栗原 聡 (慶應義塾大学), 間瀬 健二 (名古屋大学), 徳田 英幸 (情報通信研  
究機構)
- 「次世代 AI 研究開発(1) 基盤技術開発と産業・社会への展開」  
オーガナイザ：坂元 清志, 柳本 勝巳, 大塚 亮太, 仙洞田 充 (国立研究開発法人新エネルギー  
・産業技術総合開発機構(NEDO))
- 「人工知能周辺での標準化動向を俯瞰する」  
オーガナイザ：杉村 領一 (産業総合技術研究所研), 江川 尚志 (NEC), 坂本 静生 (NEC),  
丸山 文宏 (富士通研究所), 榎本 義彦 (日本アイ・ビー・エム), 細川 宣啓 (日本アイ  
・ビー・エム), 鄭 育昌 (富士通研究所), 鯨井俊宏 (日立製作所)
- 「人を”よみがえらせる”技術としての AI 創作物：AI 美空ひばりと AI 手塚治虫を例に」  
オーガナイザ：人工知能学会 倫理委員会
- 「次世代 AI 研究開発(2) さらなる進化に向けて」  
オーガナイザ：福島 俊一 (科学技術振興機構), 中島 秀之 (札幌市立大学), 東 良太 (科学  
技術振興機構)
- 「感情と AI」  
オーガナイザ：日永田 智絵 (大阪大学 (2 月 1 日より奈良先端科学技術大学院大学), 堀井 隆  
斗 (大阪大学/東京大学)

「人工知能研究開発拠点の形成と研究開発エコシステムの構築」  
オーガナイザ：辻井 潤一，妹尾 義樹，麻生 英樹（産業技術総合研究所）

「忘却する Web の実現に向けた認知的・経済的アプローチ」  
オーガナイザ：森田 純哉，山本 祐輔，高口 鉄平，遊橋 裕泰（静岡大学）

「一人称視点ビッグデータを創るみんなの認知症情報学とマルチモーダル自立共生支援 AI」  
オーガナイザ：桐山 伸也（静岡大学），小林 美亜（静岡大学）

- ・学生企画「各世代の AI 研究者に問う — 「善く生きる」の捉え方—」  
溝口 理一郎（北陸先端科学技術大学院大学），池上 高志（東京大学），  
田和辻 可昌（早稲田大学）

オンライン開催に伴いスポンサー費は返却するものとし，企業展示は実施しない。

- ・インダストリアルセッション 34 社（5 セッション）
- ・ランチョンセミナー 8 社（9 枠）
- ・展示 76 ブース
- ・スポンサー（プラチナ 40 社，ゴールド 32 社，シルバー 10 社）
- ・メディア協賛 4 社
- ・発表件数合計 915 件
  - 国際セッション 85 件（19 セッション）
  - 一般セッション 413 件（93 セッション）
  - オーガナイズドセッション 228 件（46 セッション）
  - 近未来チャレンジ 1 件（1 セッション）
  - インタラクティブ 188 件（2 セッション）

## ② 2021，2022 年全国大会に向けた準備

2021 年全国大会：

体制：市瀬 龍太郎 大会委員長（国立情報学研究所），細見 岳生 実行委員長（NEC），  
松下 光範 プログラム委員長（関西大学）

2021 年 6 月 9 日(火)～12 日(金)，宮城県仙台市 仙台国際センターにおいて開催を予定。全国大会実施に向けて，オーガナイズドセッション募集，論文募集，招待講演や特別セッション等の企画立案，スポンサー募集，聴講参加募集等を進める。

2022 年全国大会：

体制：次期実行委員長，次期プログラム委員長

2022 年全国大会実施に向けて，開催地候補を策定し決定する。

## ③ 第 12 回国際シンポジウム（JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2020）

- ・日 時：2020 年 11 月 15 日(日)～17 日(火)
- ・場 所：東京工業大学 キャンパスイノベーションセンター（田町）
- ・組 織：企画委員会（国際化）：岡崎 直観 委員長（東京工業大学），次期副委員長
- ・構 成：4 ワークショップ構成

WS1: Kansei and artificial intelligence

Expected number of papers: 10

- Expected number of attendees: 20  
WS2: 4<sup>th</sup> International Workshop on Scientific Document Analysis (SIGDOCA2020)  
Expected number of papers: 20  
Expected number of attendees: 50
- WS3: Logic and Engineering of Natural Language Semantics 17 (LENLS17)  
Expected number of papers: 25  
Expected number of attendees: 60
- WS4: 14<sup>th</sup> International Workshop on Juris-informatics (JURISIN2020)  
Expected number of papers: 20  
Expected number of attendees: 70

### ③ セミナー・入門講座の開催

企画委員会（セミナー）：戸上 真人 委員長（LINE 株式会社），次期副委員長  
委員：山根 昇平（富士通研究所），宮村 祐一（有限責任監査法人トーマツ），榎 剛史（ホット  
リンク），古崎 晃司（大阪電気通信大学），砂山 渡（滋賀県立大学），Shao Yang（日立製  
作所），是枝 祐太（日立製作所），戸田 貴久（電気通信大学），岡本 洋（東京大学），三浦  
輝久（電力中央研究所），堤 富士雄（電力中央研究所）（予定），福馬 智生（TDAI Lab）  
（予定）

#### (1) 第 79 回人工知能セミナー

期 日：2020 年 6 月  
テーマ：機械学習・強化学習など  
場 所：未定

#### (2) 第 80 回人工知能セミナー

期 日：2020 年 10 月  
テーマ：IJCAI ポストセミナー  
場 所：未定

#### (3) 第 81 回人工知能セミナー

期 日：2021 年 3 月  
テーマ：AI トップカンファレンス報告  
場 所：東京，大阪（会場未定）

#### (4) 第 16 回 AI ツール入門講座

期 日：2020 年 3 月  
テーマ：未定  
場 所：未定

### ④ AI インダストリアルシンポジウムの開催

戦略委員会（対外戦略）

吉岡 健 実行委員長（富士ゼロックス），柴田 博仁 副委員長（富士ゼロックス）

加藤 昇平 プログラム委員長（名工大），伊藤 孝行 副委員長（名工大）

プログラム委員：小塚（パナソニック）

企業参加推進・展示：森川（Connect），Yang SHAO（日立），矢野（名工大産学連携センター）

広報：是枝（日立），奥村（株式会社エウレカ）

会期：2020 年 12 月 15 日（火）～16 日（水）

会場：名古屋コンベンションホール

基調講演（北野 宏明 Sony CSL 所長）  
招待講演，チュートリアル，市民講座などを企画

## (2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款 4 条 2 号）

### ① 人工知能学会誌・論文誌：編集委員会

編集委員長：編集委員長：清田 陽司（LIFULL），副編集委員長：鳥海 不二夫（東京大学）  
シニア委員：相澤 彰子（国立情報学研究所），和泉 潔（東京大学），大原 剛三（青山学院大学）  
小野田 崇（青山学院大学），折原 良平（キオクシア），平 博順（大阪工業大学），  
大澤 博隆（筑波大学），三宅 陽一郎（スクウェア・エニックス）  
正規委員：臼井 翔平，佐藤 敏紀，込山 悠介，北岡 伸也，岡田 将吾，寺田 和憲，芦川 将之，  
折田 奈甫，櫻井 翔，吉川 友也，岡 瑞起，児玉 謙太郎，山本 泰生，高野 雅典，田  
和辻 可昌，江間 有沙，櫻井 祐子，牛久 祥孝，梶野 洸，狩野 芳伸，小林 靖明，鹿  
内 学，松原 崇，村田 真悟，宮本 道人，井上 昂治，大向 一輝，甲野 佑，榊 剛史，  
杉山 鷹人，東本 崇仁，松林 達史，吉田 香  
学生委員：佐久間 洋司，西村 優佑，吉添 衛，黒田 勇幹，藤堂 健世，松嶋 達也，津村賢宏，福  
島 康太郎

発行年月日	備 考
2020 年 5 月 1 日 Vol. 35, No. 3 発行部数：6,650 ページ数：170	巻頭言（堤富士雄），特集「AI コンペティション」，特集「AI でよみがえる手塚治虫」，レクチャーシリーズ「人工知能の今（8）」（長尾確），「教養知識としての AI（6）」，アーティクル「表紙解説」
2020 年 7 月 1 日 Vol. 35, No. 4 発行部数：6,650 ページ数：170	巻頭言（野田五十樹新会長就任にあたって，清田陽司新編集委員長就任にあたって），特集「人工知能と社会的意思決定」，特集「人工知能技術の医療応用」，レクチャーシリーズ「人工知能の今（9）」（長井隆行），「教養知識としての AI（7）」，アーティクル「表紙解説」
2020 年 9 月 1 日 Vol. 35, No. 5 発行部数：6,650 ページ数：170	巻頭言（武田英明），特集「ダイバーシティと AI 研究コミュニティ」，特集：未定，レクチャーシリーズ「人工知能の今（10）」（高間康史），「教養知識としての AI（8）」，アーティクル「表紙解説」
2020 年 11 月 1 日 Vol. 35, No. 6 発行部数：6,650 ページ数：200	巻頭言（細見岳生），特集：未定，特集「JSAI2020 全国大会特集」，レクチャーシリーズ「人工知能の今（11）」（中川裕志），「教養知識としての AI（9）」，アーティクル「表紙解説」
2021 年 1 月 1 日 Vol. 36, No. 1 発行部数：6,650 ページ数：170	巻頭言（市瀬龍太郎），特集：未定，特集「博士論文特集」，レクチャーシリーズ：未定，アーティクル「表紙解説」
2021 年 3 月 1 日 Vol. 36, No. 2 発行部数：6,650 ページ数：170	巻頭言（大谷紀子），特集：未定，特集：未定，レクチャーシリーズ：未定 アーティクル「表紙解説」

### ② 人工知能学会論文誌（編集委員会：清田 陽司 委員長，鳥海 不二夫 副委員長） （独）科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行 J-stage (<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/>)

- ・アブストラクトを会誌第 35 第 6 号に掲載

出版委員会：武田 英明（国立情報学研究所）

書名(出版社)	発行日	著者名

### (3) 研究の奨励および研究業績の表彰 (定款 4 条 3 号)

(1) 2020 年度功績賞・功労賞 (第 36 回定時社員総会で表彰の予定: 2021 年 6 月)

学会規程に基づき、正会員による候補の推薦および業績賞・功労賞選定委員会 (委員長: 森川幸治副会長) の審査を経て、第 366 回理事会で受賞者を選定する予定。

(2) 2020 年度現場イノベーション賞 (第 36 回定時社員総会で表彰の予定: 2021 年 6 月)

学会規程に基づき、正会員による候補の推薦および現場イノベーション賞選定委員会 (委員長: 森川幸治副会長) の審査を経て、第 366 回理事会で受賞者を選定する予定。

(3) 2020 年度論文賞 (第 36 回定時社員総会で表彰の予定: 2021 年 6 月)

学会規程に基づき、論文誌第 35 巻第 1 号～第 6 号に発表された論文を対象に、正会員による候補の推薦および論文賞選定委員会 (委員長: 清田陽司編集委員長) の審査を経て、第 366 回理事会で受賞者を選定する予定。

(4) 2020 年度研究会優秀賞 (第 36 回定時社員総会で表彰の予定: 2021 年 6 月)

学会規程に基づき、2020 年度の研究会で発表された論文を対象に、各委員会による候補の推薦および研究会優秀賞選定委員会 (委員長: 來村徳信研究会運営委員長) による審査を経て、第 366 回理事会で受賞者を選定する予定。

(5) 2020 年度全国大会優秀賞 (人工知能学会誌 Vol. 35, No. 6 で表彰: 2020 年 11 月 1 日発行)

全国大会表彰規程に基づき、全国大会開催期間 2020 年 6 月 9 日から 6 月 12 日までに発表された全件を対象に、プログラム委員、各セッションの座長、評者、オーガナイズによる候補の推薦および全国大会優秀賞選定委員会 (委員長: 片上大輔大会プログラム委員長) による審査を経て、理事会で受賞者を選定する予定。

### (4) 研究および調査の実施 (定款 4 条 4 号)

① 第 1 種研究会 (研究会運営委員会: 來村 徳信 委員長, 佐久間 淳 副委員長)

(1) 人工知能基本問題研究会 (略称 SIG-FPAI)

主査: 大久保 好章 (北海道大学), 主幹事: 石畠 正和 (NTT)

幹事: 検討中

第 113 回 7~8 月 テーマ「未定」

担当: 新幹事で調整予定

第 114 回 12~1 月 情報処理学会アルゴリズム研究会との共催を予定

担当: 新幹事で調整予定

第 115 回 2~3 月 テーマ「未定」

担当: 新幹事で調整予定

11 月 isAI2020 または合同研究会 2020

担当: 幹事団で企画

(2) 知識ベースシステム研究会 (略称 SIG-KBS)

主査: 尾崎 知伸 (日本大学), 主幹事: 鷹野 孝典 (神奈川工科大学)

幹事: 山本 泰生 (山梨大学), 金城 敬太 (沖縄国際大学), 伏見 卓恭 (東京工科大学), 他 1 名新幹事を予定

第 120 回 8 月 テーマ「未定」

担当: 金城, 山本

第 121 回 11 月 合同研究会 2020

担当: 鷹野・大原

第 122 回 3 月 社会システムと情報技術ウィーク 担当：尾崎（+新幹事）

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会（略称 SIG-SLUD）

主査：中野 幹生（HRI-JP），主幹事：坊農 真弓（国立情報学研究所）  
幹事：杉山 弘晃（NTT），稲葉 通将（広島市立大），田頭 未希（東海大学），  
黒崎 智美（玉川大学）

第 89 回 7 月 テーマ「未定」，NII 担当：坊農  
第 90 回 11 月 第 11 回対話シンポジウム 担当：杉山  
第 91 回 3 月 テーマ「未定」 担当：未定

(4) 先進的学習科学と工学研究会（略称 SIG-ALST）

主査：笠井 俊信（岡山大学），主幹事：田中 孝治（金沢工業大学）  
幹事：林 佑樹（大阪府立大学），山元 翔（近畿大学）

第 89 回 7 月 テーマ「未定」 担当：未定  
第 90 回 11 月 合同研究会 2020 担当：未定  
第 91 回 3 月 合宿研究会を予定 担当：未定  
10 月～11 月 第 31 回教育・学習支援システム若手の会 担当：未定

② 第 2 種研究会（研究会運営委員会：來村 徳信 委員長，佐久間 淳 副委員長）

(1) AI チャレンジ研究会（略称 SIG-Challenge）

主査：光永 法明（大阪教育大学），主幹事：鈴木 麗瑩（名古屋大学）  
幹事：植村 渉（龍谷大学），中臺 一博（ホタルリサーチインスティテュート・ジャパン），  
千場 功太郎（神奈川大学）

第 57 回 11 月 テーマ「未定」 担当：鈴木，中臺，千場  
第 58 回 3 月 テーマ「未定」 担当：光永，植村  
10 月 RoboCup Asia Pacific Symposium（ロボカップアジアパシフィック 2020 あいち開催委  
員会と共催） 担当：光永，植村  
11 月～12 月 HARK チュートリアルを IJCAI(7 月に横浜で開催)にて、HARK 講習会および  
HARK ハッカソンを AI チャレンジ研究会主催で開催予定

(2) ことば工学研究会（略称 SIG-LSE）

主査：阿部 明典（千葉大学），主幹事：福島 宙輝（九州女子大学）  
幹事：笠原 要（NTT）

第 65 回 時期ならびにテーマ「未定」 担当：未定  
第 66 回 時期ならびにテーマ「未定」 担当：未定  
第 67 回 時期ならびにテーマ「未定」 担当：未定

(3) コモンセンス知識と感情研究会（略称 SIG-CSE）（研究会の名称を変更）

主査：桐山 伸也（静岡大学），主幹事：石川 翔吾（静岡大学）  
幹事：佐藤 久美子（玉川大学），沢井 佳子（チャイルド・ラボ）

第 15 回 7 月 テーマ「未定」，浜松 担当：未定  
第 16 回 11 月 合同研究会 2020 担当：未定  
第 17 回 3 月 テーマ「未定」，東京 担当：未定

(4) 身体知研究会（略称 SIG-SKL）

主査：諏訪 正樹（慶應義塾大学），主幹事：松浦 慶総（横浜国立大学）  
幹事：伊藤毅志（電気通信大学），大海 悠太（東京工芸大学），大武 美保子（理化学研究所），  
児玉 謙太郎（東京都立大学），橋詰 謙（大阪大学），松田 浩一（岩手県立大学），  
清水 大地（東京大学），白水 始（東京大学）

第 32 回 6 月 テーマ「未定」，都内 担当：未定  
第 33 回 9 月 テーマ「未定」，都内 担当：未定  
第 34 回 3 月 テーマ「未定」 担当：未定  
11 月 isAI2020 内で開催 担当：未定

- (5) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)  
 主査: 萩谷 昌己 (東京大学), 主幹事: 鈴木 泰博 (名古屋大学)  
 幹事: 磯川悌次郎 (兵庫県立大学), 今井克暢 (広島大学),  
 Marcin Schroeder (国際教養大学)  
 第 35 回 10 月 14<sup>th</sup> International Workshop on Natural Computing, 東北大  
 担当: 萩谷, 鈴木  
 第 36 回 11 月 合同研究会 2020  
 担当: 未定
- (6) 社会における AI 研究会 (略称 SIG-SAI)  
 主査: 藤井 秀樹 (東京大学), 主幹事: 小柴 等 (科学技術・学術政策研究所)  
 幹事: 林 久志 (産業技術大学院大学), 小川 祐樹 (立命館大学), 諏訪 博彦 (奈良先端科学  
 技術大学院大学), 岩田 員典 (愛知大学), 中島 智晴 (大阪府立大学)  
 第 38 回 10 月 「RoboCup シミュレーションリーグ秋キャンプ及びミニ四駆 AI 競技大会」  
 担当: 岩田  
 第 39 回 11 月 合同研究会 2020  
 担当: 小柴  
 第 40 回 3 月 「WSSIT2021 社会システムと情報技術研究ウィーク in ルスツ」  
 担当: 小川
- (7) 金融情報学研究会 (略称 SIG-FIN)  
 (ファイナンスにおける人工知能応用研究会を名称変更)  
 主査: 酒井 浩之 (成蹊大学), 主幹事: 水田 孝信 (スペース・アセット・マネジメント)  
 幹事: 落合 友四郎 (大妻女子大学), 坂地 泰紀 (東京大学), 関 和広 (甲南大学),  
 中川 慧 (野村アセットマネジメント), 平松 賢士 (アイフィスジャパン)  
 第 25 回 秋 テーマ「未定」 担当: 未定  
 第 26 回 冬 テーマ「未定」 担当: 未定  
 秋 2020 金融情報学セミナー 担当: 未定
- (8) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)  
 主査: 稗方 和夫 (東京大学), 主幹事: 古川 慈之 (産業技術総合研究所)  
 幹事: 青島 大悟 (ツールラボ), 坂口 憲一 (テクノソリューション),  
 松尾 宏平 (海上技術安全研究所)  
 第 40 回 7 月 テーマ「未定」 担当: 稗方  
 第 41 回 11 月 合同研究会 2020 担当: 古川  
 第 42 回 3 月 テーマ「未定」 担当: 稗方
- (9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)  
 主査: 桑田 喜隆 (室蘭工業大学), 主幹事: 神戸 雅一 (NTT データ)  
 幹事: 山本 修一郎 (名古屋大学), 岡本 青史 (富士通研究所), 樋山 淳雄 (東京学芸大学),  
 小林 紀之 (富士通研究所), 津田 和彦 (筑波大学), 小林 展英 (デンソークリエイト),  
 竹内 広宜 (武蔵大学)  
 第 27 回 9 月 知識流通プロセスおよび一般, 東京 担当: 未定  
 第 28 回 3 月 知識創造プロセスおよび一般, 東京 担当: 未定
- (10) セマンティックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)  
 主査: 大向 一輝 (国立情報学研究所), 副主査: 森田 武史 (慶應義塾大学)  
 幹事: 西村 悟史 (産業技術総合研究所), 砂川 英一 (東芝), 鶴飼孝典 (富士通研究所)  
 推論チャレンジ (仮称), 開催説明会 (4-5 月), 作品応募受付 (4-10 月), 受賞作品発表 (11  
 月研究会にて) を予定 担当: 古崎  
 第 51 回 7 月 テーマ「未定」, 50 回記念企画予定, 東京 担当: 大向  
 第 52 回 11 月 合同研究会 2020 担当: 森田  
 第 53 回 3 月 会場: テーマ「未定」, 合宿研究会予定 担当: 砂川, 西村  
 ナレッジグラフ推論チャレンジ 担当: 古崎
- (11) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)  
 主査: 服部 宏充 (立命館大学), 主幹事: 川村 秀憲 (北海道大学)

- 幹事：和泉 潔（東京大学），鳥海 不二夫（東京大学），大原 剛三（青山学院大学）  
 第19回 11月 合同研究会 2020 担当：服部  
 第20回 3月 「社会システムと情報技術研究ウィーク」 担当：鳥海  
 データ解析&シミュレーションハッカソンを予定
- (12) ビジネスインフォマテックス研究会（略称 SIG-BI）  
 主査：寺野 隆雄（東京工業大学），主幹事：高橋 大志（慶應義塾大学）  
 幹事：倉橋 節也（筑波大学），後藤 祐介（岩手県立大学），小林 知巳（小林マネジメント研  
 究所），菱山 玲子（早稲田大学），鳥山 正博（立命館大学）  
 第16回 9月 テーマ「未定」 担当：倉橋，高橋  
 第17回 1月 テーマ「未定」 担当：高橋，倉橋  
 第18回 3月 SICE 社会システム部会と併催 担当：後藤，倉橋，高橋  
 11月 isAI2020 内で AI-Biz2020 担当：倉橋，寺野，高橋
- (13) ウェブサイエンス研究会（略称 SIG-WEBSCI）  
 主査：岡 瑞起（筑波大学），主幹事：橋本 康弘（筑波大学）  
 幹事：鳴海 拓志（東京大学），濱崎 雅弘（産業技術総合研究所），  
 ドミニク・チェン（早稲田大学）  
 第6回 11月 合同研究会 2020 担当：岡崎  
 5月 オープンセミナー vol.10 担当：岡崎  
 9月 オープンセミナー vol.11 担当：岡崎
- (14) 医用人工知能研究会（略称 SIG-AIMED）  
 主査：津本 周作（島根大学），主幹事：矢入 郁子（上智大学）  
 幹事：古崎 晃司（大阪電気通信大学），大武 美保子（理研），大江 和彦（東京大学），  
 今井 健（東京大学），井上 謙一（湘南記念病院），大原 剛三（青山学院大学）  
 第10回 11月 合同研究会 2020 担当：未定  
 第11回 3月 テーマ「未定」 担当：未定
- (15) インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会（略称 SIG-AM）  
 主査：砂山 渡（滋賀県立大学），主幹事：加藤 恒昭（東京大学）  
 幹事：松下 光範（関西大学），阿部 明典（千葉大学）  
 第25回 11月 合同研究会 2020 担当：未定  
 第26回 3月 テーマ「未定」，立命館大 担当：未定  
 6月 全国大会オーガナイズドセッション
- (16) 市民共創知研究会（SIG-CCI）  
 主査：白松 俊（名古屋工業大学），主幹事：福田 直樹（静岡大学）  
 幹事：伊藤 孝行（名古屋工業大学），藤田 桂英（東京農工大学），堀田 竜士・三井 実（富  
 士ゼロックス）  
 第7回 6月 テーマ「未定」，静岡県西伊豆町 担当：白松，堀田  
 第8回 10月 テーマ「未定」，岩手県遠野市 担当：白松
- (17) 汎用人工知能研究会（略称 SIG-AGI）  
 主査：山川 宏（全脳アーキテクチャ・イニシアティブ），主幹事：市瀬 龍太郎（国立情報学研究所）  
 幹事：荒川 直哉（ドワンゴ），嶋田 悟（エアロセンス），ジェプカ ラファウ（北海道大学）  
 第15回 7月 テーマ「未定」 担当：ラファウ  
 第16回 11月 テーマ「未定」 担当：市瀬  
 第17回 3月 テーマ「未定」 担当：荒川  
 6月 全国大会オーガナイズドセッション 担当：山川  
 毎月 AGI 輪読会 担当：嶋田
- (18) 計測インフォマテックス研究会（SIG-MEI）  
 主査：鷺尾 隆（大阪大学），主幹事：岡田 真人（東京大学）  
 幹事：赤井 一郎（熊本大学），今村 岳（物質・材料研究機構），上野 玄太（統計数理研究所），



小野 峻佑（東京工業大学），小松崎 民樹（北海道大学），篠塚 寛志（物質・材料研究機構），原 聡（大阪大学）

第5回 9月 テーマ「一般」，北海道 担当：鷺尾

第6回 3月 テーマ「一般」，材料・計測と情報科学の融合に関するシンポジウムと連続開催を検討，関東 or 関西 担当：未定

(19) 仕掛学研究会（SIG-TBC）

主査：松村 真宏（大阪大学），主幹事：松下 光範（関西大学）

幹事：平岡 敏洋（名古屋大学），山根 承子（近畿大学）

第9回 11月 テーマ「未定」，TAAI2020の国際セッションでの開催を検討 担当：松村

第10回 2月 テーマ「未定」 担当：松村

④ 合同研究会 2020（研究会運営委員会：佐久間 淳 委員長，來村 徳信 副委員長）

・体制：

広報委員：未定

現地委員：斎藤 博昭，他

実行委員：参加研究会の主査・主幹事

・日 時：2020年11月20日（金）～21日（土）

・場 所：慶應義塾大学 矢上キャンパス

・参加予定研究会：12研究会（23研究会中）

⑤ 特別支援

・言語・音声理解と対話処理研究会（SIG-SLUD）

対話システムライブコンペティションの対話システム評価作業ならびに対話データへのアノテーション作業に関する助成

・AI チャレンジ研究会（SIG-Challenge）

ロボット聴覚オープンソフトウェア HARK 講習会・ハッカソン開催への助成

・セマンティックウェブとオントロジー研究会（SIG-SWO）

ナレッジグラフ推論チャレンジのデータ作成費用についての助成

(5) 関連学術団体との連絡および協力（定款4条5号）

昨年度に引き続き，他学会との協調（共催，協賛，後援）により学会活動の活性化，多様化を推進する。

(6) その他，本法人の目的を達成するために必要な事業（定款4条6号）

① 人工知能学会 倫理委員会

倫理委員会：武田 英明 委員長（国立情報学研究所），江間 有沙 副委員長（東京大学）

委員：服部 宏充（立命館大学），中川 浩志（理化学研究所），鳥海 不二夫（東京大学），

佐藤 智晶（青山学院大学），浅川 直輝（日経 BP），藤井 大洋（SF小説家）

人工知能研究および人工知能技術と社会との関わりを広く捉え，それを議論，考察し，社会に適切に発信する。

6月 全国大会企画セッション，11月 AI ELSI 賞表彰，シンポジウム企画開催等

② 本会ホームページおよびメーリングリストによる本会活動の広報推進

広報委員会：大谷 紀子 委員長（東京都市大学），副委員長（新任理事）

一部のページの英語化，サイト構造の最適化について検討を進める．また，プレスリリースの枠組みを必要に応じて検討する．

### ③ IJCAI・PRICAIの準備活動

IJCAI・PRICAI委員会：伊藤 孝行 委員長（名古屋工業大学）

委員：野田五十樹（産総研），加藤昇平（名工大），白松俊（名工大），森山甲一（名工大），大塚孝信（名工大），山口直子（名工大）

・IJCAI-PRICAI2020の開催

### ④ 人工知能技術のターミノロジーに関する国際標準化

国際標準化委員会：鯨井 俊宏 委員長（日立製作所），副委員長（新任理事）

委員：森川 幸治（Connect）（予定）

人工知能に関する国際規格（ISO/IEC JTC1 SC42）に対して，国内審議団体の情報処理学会と連携し，標準化の検討ならびに学会内の見解のとりまとめを行う．全国大会の企画セッションによる学会員への情報提供，IJCAI2020の標準化セッション企画の協力等を行う．

### ⑤ 人工知能についての初学者・異分野研究者を対象に人工知能研究の俯瞰と可視化

AIマップタスクフォース：堤 富士雄 TF長（電力中央研究所）

メンバー：市瀬 龍太郎（国立情報学研究所），植野 研（東芝），森川 幸治（Connect）

オブザーバー：浦本 直彦（三菱ケミカルホールディングス），津本 周作（島根大学）

人工知能学会全国大会の企画セッションで会員・非会員からのフィードバックを受けて，課題マップのドラフトの作成にめどが立ったため，2020年6月の全国大会においても企画セッションを開催し，改訂版のAIマップを配するとともに参加者からの意見聴取を行う．

### ⑥ 人工知能技術の分かりやすい技術解説を発信することにより裾野を拡大

アウトリーチWG：市瀬 龍太郎 WG長

メンバー：清田 陽司（LIFULL），宮本 道人（筑波大学），櫻井 翔（電気通信大学），佐藤 敏紀（LINE），津本 周作（島根大学），折原 良平（キオクシア）

幅広い人工知能技術に対する基礎知識の入門的解説や企業でも使われている応用技術の解説などの記事の提供し，知見を広める手助けを行う記事の作成を新たに企画する．さらに，それを広く公開することで，人工知能の基礎知識を社会に広めることを目指す．2019年9月号会誌から2年間，全12回の連載予定．2020年度で完了予定．

## (7) 会議などに関する事項

### ① 総会

2020年度第35回定時社員総会を

2020年6月22日（月）慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎で開催する予定としている．

予定議案：

第1号議案 2019年度事業報告書承認の件

第2号議案 個人会員の除名処分承認の件

第3号議案 2019年度決算書・監事報告書承認の件

第4号議案 2020年度事業計画書承認の件

第5号議案 2020年度収支予算書承認の件

第6号議案 2020年度役員選任の件

### ② 理事会

8月を除く各月に計11回開催する予定としている。

③ 委員会

編集委員会，研究会運営委員会，企画委員会（国際化，セミナー），全国大会委員会／実行委員会／プログラム委員会，広報委員会（基盤，コンテンツ），財務委員会，総務委員会（研究集会審議委員会兼任），学会賞選定委員会（功績賞・功労賞・フェロー選定，現場イノベーション賞選定），IJCAI・PRICAI委員会，標準化委員会，出版委員会，倫理委員会，戦略（対外連携，国際化）委員会を随時開催の予定。

**(8) 2020年度役員構成(案)**

別紙

**(9) 2019 - 2020年度代議員構成**

別紙

# 第5号議案

## 収支予算書(収支)

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位: 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[ 2,964]	[ 2,964]	[ 0]
基本財産利息収入	2,964	2,964	0
特定資産運用収入	[ 300]	[ 300]	[ 0]
特定資産利息収入	300	300	0
入会金収入	[ 1,400,000]	[ 1,400,000]	[ 0]
正会員入会金収入	1,200,000	1,200,000	0
学生会員入会金収入	200,000	200,000	0
会費収入	[ 78,490,000]	[ 78,490,000]	[ 0]
正会員年会費収入	46,500,000	46,500,000	0
学生会員年会費収入	3,120,000	3,120,000	0
賛助会員年会費収入	28,000,000	28,000,000	0
特殊購読会員年会費収入	870,000	870,000	0
事業収入	[ 87,220,000]	[ 63,110,000]	[ 24,110,000]
論文掲載・会誌別刷料	5,500,000	6,200,000	700,000
事典印税	200,000	200,000	0
全国大会収入	64,070,000	46,851,000	17,219,000
国際WS収入	2,715,000	1,550,000	1,165,000
研究会登録料他	2,460,000	3,379,000	919,000
セミナー参加費	4,990,000	2,210,000	2,780,000
A I ツール参加費	160,000	160,000	0
会誌等頒布代	2,560,000	2,460,000	100,000
出版物印税	100,000	100,000	0
シンポジウム参加費	4,465,000	0	4,465,000
補助金等収入	[ 0]	[ 8,875,000]	[ 8,875,000]
地方公共団体補助金収入	0	8,875,000	8,875,000
雑収入	[ 6,195,400]	[ 6,195,400]	[ 0]
会誌カタログ同封	600,000	300,000	300,000
就職情報料	0	1,500,000	1,500,000
会誌広告料	5,400,000	4,200,000	1,200,000
受取利息収入	400	400	0
コピーライト	125,000	125,000	0
その他	70,000	70,000	0
事業活動収入計	173,308,664	158,073,664	15,235,000
2. 事業活動支出			
事業費支出	[ 125,691,914]	[ 117,189,568]	[ 8,502,346]
会誌印刷費支出	18,200,000	17,300,000	900,000
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	200,000	200,000	0
会誌郵送費等発行諸経費支出	9,124,000	8,825,600	298,400
会誌論文査読支出	650,000	700,000	50,000
全国大会開催費支出	58,529,743	55,730,742	2,799,001
国際WS開催費支出	2,051,525	1,565,840	485,685

# 第5号議案

## 収支予算書(収支)

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
シボゾム参加費	4,785,000	0	4,785,000
給料・手当支出	12,271,504	12,157,970	113,534
法定福利費支出	1,710,794	1,643,267	67,527
セミナー開催費支出	4,200,000	2,004,000	2,196,000
研究会開催費支出	2,864,770	3,400,324	535,554
A I ツール開催費支出	560,000	370,000	190,000
広報活動費支出	2,754,578	6,071,825	3,317,247
倫理委員会活動支出	1,020,000	700,000	320,000
A I マップ作成支出	550,000	500,000	50,000
表彰費支出	200,000	200,000	0
活性化活動支出	300,000	300,000	0
国際活動費支出	3,650,000	3,650,000	0
消費税支出	2,000,000	1,800,000	200,000
法人税支出	70,000	70,000	0
管理費支出	[ 24,554,894 ]	[ 25,960,887 ]	[ 1,405,993 ]
家賃支出	2,407,548	2,181,948	225,600
共益費支出	193,248	189,732	3,516
光熱費支出	165,000	150,000	15,000
リース・保守・修理支出	285,300	357,048	71,748
消耗什器備品費支出	100,000	400,000	300,000
会議費支出	581,000	580,000	1,000
総会費用支出	321,000	321,000	0
旅費交通費支出	60,000	40,000	20,000
通信費支出	2,386,860	1,844,720	542,140
印刷費支出	1,885,000	1,649,910	235,090
消耗品支出	583,000	536,000	47,000
給料・手当支出	7,545,856	9,771,131	2,225,275
支払報酬料	57,000	55,000	2,000
法定福利費支出	1,136,497	1,337,560	201,063
資料購入費支出	68,800	68,800	0
研修費支出	20,000	20,000	0
諸会費支出	90,000	88,500	1,500
O A 維持費支出	600,000	600,000	0
福利厚生費支出	20,000	20,000	0
会費引落経費支出	170,000	150,000	20,000
支払手数料支出	330,000	150,000	180,000
雑費支出	101,785	101,538	247
外為手数料支出	8,000	8,000	0
公認会計士費用支出	550,000	540,000	10,000
会員管理委託費用支出	4,889,000	4,800,000	89,000
会費等未納除却支出	[ 2,500,000 ]	[ 2,500,000 ]	[ 0 ]
会費未納除却支出	2,500,000	2,500,000	0
事業活動支出計	152,746,808	145,650,455	7,096,353

# 第5号議案

## 収支予算書(収支)

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会  
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
事業活動収支差額	20,561,856	12,423,209	8,138,647
投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	[ 4,200,000]	[ 3,950,000]	[ 250,000]
国際活動積立金取崩収入	3,650,000	3,650,000	0
活性化積立金取崩収入	550,000	300,000	250,000
投資活動収入計	4,200,000	3,950,000	250,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	[ 1,000,000]	[ 0]	[ 1,000,000]
国際活動積立金支出	1,000,000	0	1,000,000
投資活動支出計	1,000,000	0	1,000,000
投資活動収支差額	3,200,000	3,950,000	750,000
財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出	0	0	0
当期収支差額	23,761,856	16,373,209	7,388,647
前期繰越収支差額	147,150,507	78,824,729	68,325,778
次期繰越収支差額	170,912,363	95,197,938	75,714,425

2020 年度新任理事及び新任監事候補者

全員：非常勤

役職名	氏 名	所 属
理 事	市瀬 龍太郎	国立情報学研究所
理 事	片上 大輔	東京工芸大学
理 事	清田 陽司	(株) LIFULL
理 事	古崎 晃司	大阪電気通信大学
理 事	篠原 靖志	(一財) 電力中央研究所
理 事	立花 隆輝	日本アイ・ビー・エム (株)
理 事	戸田 浩之	日本電信電話 (株)
理 事	野田 五十樹	産業技術総合研究所
理 事	濱崎 雅弘	産業技術総合研究所
理 事	春木 耕祐	(株) 東芝
理 事	福井 健一	大阪大学
理 事	松尾 豊	東京大学
理 事	松村 真宏	大阪大学
理 事	三宅 陽一郎	(株) スクウェア・エニックス
理 事	矢田 勝俊	関西大学
監 事	竹内 広宜	武蔵大学

(理事は五十音順, 敬称略)

2020 年度理事会留任理事及び留任監事

全員：非常勤

役職名	氏 名	所 属
副会長	森川 幸治	Connect (株)
理 事	青島 武伸	パナソニック (株)
理 事	大谷 紀子	東京都市大学
理 事	岡崎 直観	東京工業大学
理 事	來村 徳信	立命館大学
理 事	鯨井 俊宏	(株) 日立製作所
理 事	佐久間 淳	筑波大学
理 事	園田 俊浩	(株) 富士通研究所
理 事	武田 英明	国立情報学研究所
理 事	谷口 恭弘	(株) 本田技術研究所
理 事	戸上 真人	LINE (株)

理事	細見 岳生	日本電気 (株)
理事	松下 光範	関西大学
理事	吉岡 健	富士ゼロックス (株)
監事	木下 聡	(一財) 日本特許情報機構

(理事は五十音順, 敬称略)

## 2020 年度末退任役員名簿

全員：非常勤

役職名	氏 名	所 属
会 長	浦本 直彦	(株) 三菱ケミカルホールディングス
副会長	津本 周作	島根大学
次期会長	野田 五十 樹	産業技術総合研究所
理 事	市瀬 龍太郎	国立情報学研究所
理 事	伊藤 孝行	名古屋工業大学
理 事	植野 研	(株) 東芝
理 事	片上 大輔	東京工芸大学
理 事	木村 昭悟	日本電信電話 (株)
理 事	斎藤 博昭	慶応義塾大学
理 事	坂本 真樹	電気通信大学
理 事	櫻井 祐子	産業技術総合研究所
理 事	堤 富士雄	(一財) 電力中央研究所
理 事	吉岡 真治	北海道大学
理 事	吉住 貴幸	日本アイ・ビー・エム (株)
監 事	福島 俊一	科学技術振興機構

(理事は五十音順, 敬称略)



2019-2020年度人工知能学会代議員(120名)

(五十音順, 敬称略)  
(所属は就任時)

相澤 彰子	国立情報学研究所	菅原 俊治	早稲田大学
荒井 幸代	千葉大学	杉本 雅則	北海道大学
荒牧 英治	奈良先端科学技術大学院大学	杉山 将	理化学研究所/東京大学
安藤 真一	NEC	鈴木 泰博	名古屋大学
池上 高志	東京大学	砂山 渡	滋賀県立大学
井佐原 均	豊橋技術科学大学	角 康之	公立ほこだて未来大学
石川 泰	ニュアンス・コミュニケーションズ・ジャパン	瀬田 和久	大阪府立大学
和泉 潔	東京大学	高田 司郎	近畿大学
市瀬 龍太郎	国立情報学研究所	高間 康史	首都大学東京
伊藤 孝行	名古屋工業大学	竹内 広宜	武蔵大学
乾 健太郎	東北大学	竹内 勇剛	静岡大学
井上 克巳	国立情報学研究所	谷口 忠大	立命館大学
猪口 明博	関西学院大学	谷口 倫一郎	九州大学
今井 倫太	慶應義塾大学	津田 宏	富士通研究所
今一 修	日立製作所	土屋 誠司	同志社大学
岩爪 道昭	情報通信研究機構	堤 富士雄	電力中央研究所
上田 晴康	富士通ゼネラル	津本 周作	島根大学
植野 研	東芝	東条 敏	北陸先端科学技術大学院大学
内海 彰	電気通信大学	徳永 健伸	東京工業大学
浦本 直彦	三菱ケミカルホールディングス	烏海 不二夫	東京大学
大川 剛直	神戸大学	中臺 一博	ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン/東京工業大学
大澤 幸生	東京大学	中野 幹生	ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン
太田 唯子	富士通	中原 裕之	理化学研究所
大原 剛三	青山学院大学	中山 浩太郎	東京大学
岡 瑞起	筑波大学	沼尾 正行	大阪大学
岡崎 直観	東京工業大学	野田 五十樹	産業技術総合研究所
尾形 哲也	早稲田大学/産業技術総合研究所	萩原 将文	慶應義塾大学
岡村 和男	産業技術総合研究所	稗方 和夫	東京大学
岡本 洋	ドワンゴ	東中 竜一郎	日本電信電話
小野田 崇	青山学院大学	土方 嘉徳	関西学院大学
折原 良平	東芝メモリ	平嶋 宗	広島大学大学院
風間 一洋	和歌山大学	平田 耕一	九州工業大学
鹿島 久嗣	京都大学	平松 薫	NTT空間情報
柏原 昭博	電気通信大学	平山 勝敏	神戸大学
加藤 恒昭	東京大学	福島 俊一	科学技術振興機構
加納 政芳	中京大学	福田 直樹	静岡大学
川村 秀憲	北海道大学	藤尾 正和	日立製作所
河原 達也	京都大学	藤田 茂	千葉工業大学
神田 智子	大阪工業大学	古崎 晃司	大阪大学
神戸 雅一	NTTデータ	松居 辰則	早稲田大学
北上 始	広島工業大学	松尾 徳朗	産業技術大学院大学
木村 昭悟	日本電信電話	松原 仁	公立ほこだて未来大学
來村 徳信	立命館大学	松原 繁夫	京都大学
木村 昌弘	龍谷大学	丸山 文宏	富士通研究所
清田 陽司	LIFULL	宮澤 一之	三菱電機
倉橋 節也	筑波大学	村田 剛志	東京工業大学
樽松 理樹	岩手県立大学	森川 幸治	パナソニック
越仲 孝文	NEC	森田 千絵	東芝
小島 一浩	産業技術総合研究所	矢入 郁子	上智大学
小長谷 明彦	東京工業大学	矢入 健久	東京大学
小林 一郎	お茶の水女子大学	矢田 勝俊	関西大学
小林 義行	日立製作所	矢野 和男	日立製作所
斎藤 博昭	慶應義塾大学	山川 宏	ドワンゴ
坂本 比呂志	九州工業大学	山田 誠二	国立情報学研究所
坂本 真樹	電気通信大学	横尾 真	九州大学
櫻井 祐子	産業技術総合研究所	吉岡 真治	北海道大学
佐藤 理史	名古屋大学	吉住 貴幸	日本IBM
柴田 博仁	富士ゼロックス	吉田 健一	筑波大学
白松 俊	名古屋工業大学	脇谷 勉	本田技術研究所
新保 仁	奈良先端科学技術大学院大学	鷲尾 隆	大阪大学